

公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団

令和6年度事業報告書

公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団は、市民の自主的で創造的な文化芸術活動及びスポーツ活動を支援・促進し、豊かな地域文化の形成と発展に寄与するために、文化芸術・スポーツの向上及び振興を図る次の事業を実施しました。

公益目的事業1 芸術文化の振興を目的とする事業

1 文化会館事業

(1) 市民文化創造育成事業

市民の自主的で創造的な文化活動を支援し、併せて人材育成のための事業を実施しました。

(2) 芸術文化鑑賞事業

幅広いジャンルから、優れた舞台芸術を鑑賞する機会を市民に提供しました。

(3) 文化会館管理運営事業

茅ヶ崎市民文化会館の指定管理者として施設の貸出及び管理運営業務を実施しました。

2 美術館・松籟庵事業

(1) 美術館展覧会事業

優れた美術・芸術文化の鑑賞機会を提供するための企画展・収蔵作品展などを開催し、また地域の学校や芸術団体と連携した展示事業などを実施しました。令和6年度はアメリカ合衆国ハワイ州ホノルル市・群との姉妹都市友好協定締結10周年であったことから秋の企画展を姉妹都市冠事業といたしました。

(2) 講座・ワークショップ事業

学習講座やワークショップなどを開催し、美術・芸術文化に親しむ機会を市民に提供しました。松籟庵においては、茶室・書院という建物の特性を生かし、我が国の伝統文化の紹介などを中心に講座・ワークショップなどを実施しました。

(3) 美術館・松籟庵管理運営事業

茅ヶ崎市美術館及び茶室・書院「松籟庵」の指定管理者として施設の貸出及び管理運営業務を実施しました。

公益目的事業2 スポーツによる健康増進及びスポーツの振興を目的とする事業

1 スポーツ事業

(1) スポーツ教室事業

スポーツを楽しみながら、健康で文化的な生活が送れるように各種の健康運動教室及びスポーツ教室等を開設するほか、年齢、障がいの有無等に関係なく実践できるスポーツ体験行事を実施して、スポーツに親しむ機会を市民に提供しました。

(2) スポーツ施設管理運営事業

茅ヶ崎市総合体育館、茅ヶ崎市体育館、茅ヶ崎公園野球場・庭球場、芹沢スポーツ広場蹴球兼野球場・庭球場、堤スポーツ広場多目的球技場・庭球場、柳島しおさい公園の指定

管理者として施設、用具物品の貸出及び管理運営業務を実施しました。

収益目的事業1 物品販売事業

主に総合体育館利用時に必要な物品等を販売し、利用者の利便向上を図りました。

収益目的事業2 公益目的外施設貸与事業

主に茅ヶ崎市民文化会館における公益目的外使用に対する施設の貸出及び管理運営業務を実施しました。また、より多くの利用者の皆様にご利用いただき収益を上げるとともに、利便やサービスの向上を図りました。

公益財団法人 茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団

令和6年度事業報告書

公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団は、市民の自主的で創造的な文化芸術活動及びスポーツ活動を支援・促進し、豊かな地域文化の形成と発展に寄与するために、文化芸術・スポーツの向上及び振興を図る次の事業を実施しました。事業の実施状況は次のとおりです。

公益目的事業1 芸術文化の振興を目的とする事業

1 文化会館事業

(1) 市民文化創造育成事業（31事業実施）

市民の自主的で創造的な文化活動を支援し、併せて人材育成のための事業を実施しました。

【主な事業】

■文化芸術教育プログラム「学校アウトリーチ事業」

「茅ヶ崎市実施計画2025」の具体的な手段を示す事務事業として掲げられている「文化芸術教育プログラム事業」は、次代を担う子どもたちの豊かな創造性・感性を育むため、令和5年度より茅ヶ崎市と連携して事業を展開しています。その中の「学校アウトリーチ事業」では、プロのアーティストが直接学校を訪問し児童・生徒の目の前で生の演奏やパフォーマンスを行っています。令和6年度の本事業では鑑賞だけにとどまらずアーティストと一緒に演奏をしたり、時には先生も一緒にパフォーマンスに参加するシーンも多く見られました。また、アーティストが実際に使用している楽器を体験できるコーナーでは、初めて触れる楽器と自分が出した音の美しさに目を輝かせて夢中になる児童の姿もあり、学校によっては教科書や動画等を通じて授業で学んでいたものが、「リアルな体験」として実施できたケースもありました。

実施した学校からは「次年度もぜひこのプログラムに参加したい。」という感想を多くいただきました。本プログラムは学校側の事前準備や当日運営負担をできるだけ軽減し、日々多忙な先生にも当日子どもたちと一緒に体験できる場を提供する事も視野に入れて実施しています。この事により当プログラムに参加するハードルを下げ、より多くの子どもたちが本物の文化芸術に触れ感性や創造性を高めるきっかけとなる場を引き続き作っていきます。



■宝くじまちの音楽会～岩崎宏美・岩崎良美 ふれあいコンサート～

宝くじの助成金を活用した事業。低廉な価格で良質な舞台芸術を市民の皆様に音響効果の優れた地元のホールで親しんでいただく機会として「聖母たちのララバイ」「タッチ」等多くのヒット曲を持つ岩崎宏美・岩崎良美姉妹によるコンサートを実施しました。リーズナブルな価格に設定されたチケットは数日で完売し、本公演がきっかけとなり初めて市民文化会館を訪れたというお客様も多く見られ、今まで会館に足を運ぶことのなかった新たな層を獲得するチャンスともなりました。また公演では、ステージでアーティストと一緒に歌い、団員にインタビューする交流シーンもあり合唱団の今後の文化芸術活動のモチベーションアップにもつながる事業となりました。これからも積極的に宝くじをはじめとした助成金の獲得を目指し事業を展開します。



(2) 芸術文化鑑賞事業（24事業実施）

幅広いジャンルから、優れた舞台芸術を鑑賞する機会を市民に提供しました。

(3) 文化会館管理運営事業

茅ヶ崎市民文化会館の指定管理者として施設の貸出及び管理運営業務を実施しました。

2 美術館・松籟庵事業

(1) 展覧会(7事業)・関連催事(14事業)・研修講座(6事業)・文化芸術教育(7事業)を実施

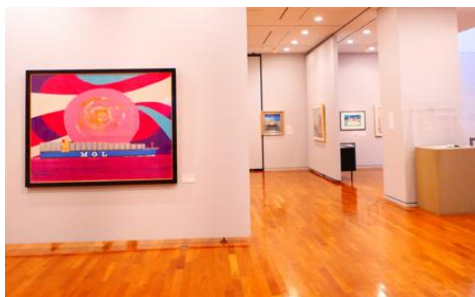
優れた美術・芸術文化の鑑賞機会を提供するための企画展・収蔵作品展などを開催し、また地域の学校や芸術団体と連携した展示事業などを実施しました。

令和6年度は、アメリカ合衆国ハワイ州ホノルル市・郡との姉妹都市友好協定締結10周年であったことから、「海外へのまなざし」を年間のテーマに位置づけ、フランシス真悟展、アルフォンス・ミュシャ展、柳原良平展という、コロナ禍を経て海外へと意識を向けるラインナップとしました。秋の企画展を姉妹都市友好協定締結10周年記念の冠事業としました。

【主な事業】

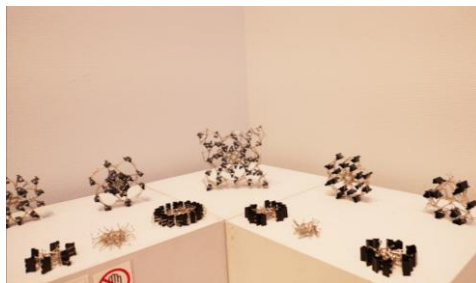
■企画展3 ホノルル茅ヶ崎姉妹都市締結10周年 柳原良平展「ごきげんな船旅」

ホノルル茅ヶ崎姉妹都市締結10周年を記念し、海外渡航の自由化を前に日本人にハワイへの憧れと期待を大きく膨らませることとなった「トリスを飲んでHawaiiへ行こう」キャンペーンを手掛けた柳原良平(1931-2015)を取り上げた展覧会を開催。柳原は、寿屋(現サントリー)宣伝部で数々の広告のイラストを担当し、船に対する造詣も深く船旅にまつわる絵や文章にも定評がありました。海沿いの街・茅ヶ崎で船旅という切り口でハワイを始めとする海外旅行の多様な楽しみ方を作品や資料を交えて紹介し、展覧会の満足度は「満足」が71%、「やや満足」が21%と高い満足度を得ました。



■共催展2 茅ヶ崎・寒川地区高校生アート展 芸術魂 2025

茅ヶ崎・寒川地区の高校生美術部員や支援学校を中心とした若者たちによるフレッシュなアートを紹介。昨年は市民文化会館での展示でしたが、会場を美術館に戻すとともに参加ルールも見直し実施したところ4校が参加し、絵画作品以外の創作物(写真やマンガ、レザークラフト、彫刻、立体)の展示も叶い、各校それぞれ多数の作品を展示することができ、学生からも来館者からも好評でした。



■文化芸術教育プログラム オープン美術館 冬の3DAYS

外で遊ぶには少し寒い冬の時期に、美術館のアトリエを活用し、未就学児、小学生、保護者を対象としたプログラムを実施。参加する子どもの当日の体調変化も考慮し申し込み不要にしたこと、自由な創作活動ができる事業として非常に好評で、企画当初の狙い通り、特に未就学児の保護者から継続を望む声があがりました。



(2) 松籟庵講座・ワークショップ事業（6事業実施）・文化芸術教育プログラム（1事業実施）

令和6年度は、日本の誇るべき文化である「おもてなし」を年間のテーマに位置づけ、各催事を実施しました。オリジナルのお茶菓子の提供、関連道具や備品の展示、アレンジ例を記載した教材等の趣向を凝らし、各催事を実施しました。

これにより、参加者が一時的な文化体験に留まらず、講座参加後の生涯学習へと繋がるような深い価値の提供に努めました。

また、アメリカ合衆国ハワイ州ホノルル市・郡との姉妹都市友好協定締結10周年にあたる年であったため、隣接する茅ヶ崎市美術館との連携事業として、日本の伝統文化である茶道や日本庭園についての文化体験・鑑賞機会を提供する「紅葉の呈茶席」を開催しました。

【主な事業】

■季節の呈茶席

「紅葉の呈茶席 ー茅ヶ崎市×ホノルル市・郡姉妹都市友好協定締結10周年記念ー」

庭園の魅力がひととき深まる「新緑」と「紅葉」の2つの季節に呈茶席を開催。松籟庵においては、最大規模となる催事で、当初計画を満たす集客となりました。

中でも、秋に開催した「紅葉の呈茶席」は、茅ヶ崎市とホノルル市・郡姉妹都市友好協定締結10周年を記念し、美術館と連携した特別な催事となりました。美術館で開催された企画展「柳原良平 ごきげんな船旅」との関連性を重視し、同氏がパッケージをデザインしたことで広く知られる銘菓「ありあけハーバー」を製造する棚ありあけにご協力いただき、記念のロゴマークをあしらったお菓子を提供しました。さらに、旅を想起させるような趣向を凝らし、旅籠（茶道具）の展示をするなど細部にまでこだわった催事となりました。この結果、例年にも増して、参加者からの高い満足度を得ることができました。



■文化芸術教育プログラム

「和菓子づくりにチャレンジ」

松籟庵では「文化芸術教育プログラム」の一環として、日本の伝統的な食文化を代表する「和菓子」の奥深い魅力に触れ、その繊細なつくり方を実際に体験出来る事業として「和菓子づくりにチャレンジ」を開催しました。

地元の熟練の和菓子職人が、市内の小中学校に直接出向き、日本の美しい暦や移りゆく自然に深く結びついた和菓子の繊細な細工や、鮮やかな彩りを間近で披露し、その技を直接指導することで、未来を担う若い世代の豊かな創造力を育みました。

特に、小学校4学年（全4クラス）を対象に実施した事例では、調理実習室を使った授業が始まる5学年よりも早い時期に、子どもたちが日本の伝統的な食文化に触れ、自らつくる喜びを体験できたことが、学校関係者や保護者からの高い評価へ繋がりました。



(3) 美術館・松籟庵管理運営事業

茅ヶ崎市美術館及び茶室・書院 松籟庵の指定管理者として施設の貸出及び管理運営業務を実施いたしました。

公益目的事業2 スポーツによる健康増進及びスポーツの振興を目的とする事業

1 スポーツ事業

(1) スポーツ教室事業（35事業を実施）

スポーツを楽しみながら、健康で文化的な生活が送れるように各種の健康運動教室及びスポーツ教室等を開設するほか、年齢、障がいの有無等に関係なく実践できるスポーツ体験行事を実施して、スポーツに親しむ機会を市民に提供しました。

【主な事業】

■パリパラリンピックパブリックビューイング（コミュニティホール）

茅ヶ崎ゆかりのアスリート、茅ヶ崎市のスポーツアンバサダーでもあるパラ水泳の田中映伍選手が出場した「パラ水泳男子50mバタフライS5決勝」のパブリックビューイングを茅ヶ崎市との共催で実施。

実施日当日は、深夜帯にも関わらず、約140名の方が来場して試合を観戦。スティックバルーンを用いて選手の応援を行い、会場は熱気に包まれました。

結果は自己ベスト記録を更新しての5位入賞を果たし、大いに盛り上がりました。



■総合体育館リスタート事業（総合体育館）



総合体育館は、令和5年10月から続いた設備改修工事が概ね完了し、令和7年2月から予定より早く「プレオープン」のかたちで利用再開。このリニューアルを記念したこけら落とし事業を「総体 Re Start 2025. 2. 1-」と銘打ち茅ヶ崎市と共催実施。

プレオープン日当日は、第1体育室では日本女子フットサルリーグに籍をおく地元湘南の「アニージャ湘南」を招いて子どもたちを対象にしたフットサルクリニックや鶴嶺高校とのエキシビジョンマッチを実施。

また、柔剣道場では、オリンピックメダリストの小川直也さんと小川雄勢さんを招いて柔道教室を実施し、未来のトップアスリートの育成、スポーツの振興に取り組みました。

(2) スポーツ施設管理運営事業

茅ヶ崎市総合体育館、茅ヶ崎市体育館、茅ヶ崎公園野球場・庭球場、芹沢スポーツ広場蹴球兼野球場・庭球場、堤スポーツ広場多目的球技場・庭球場、柳島しおさい公園の指定管理者として施設の貸出及び管理運営業務を実施しました。

収益目的事業1 物品販売事業

施設等利用時に必要な物品等を販売し、利用者の利便向上を図りました。

収益目的事業2 公益目的外施設貸与事業

公益目的外使用に対する施設の貸出及び管理運営業務を実施します。また、より多くの利用者の皆様にご利用いただき収益を上げるとともに、利便やサービスの向上を図りました。

実施事業一覧

公益目的事業1

1 文化会館事業

(1) 市民文化創造育成事業

全22事業

No.	事業名・事業概要		計画	実績	評価		
1	茅ヶ崎交響楽団 第81回定期演奏会 ファミリーコンサート		開催方法	共催	共催	総評	継続
	市内アマチュアオーケストラによる定期演奏会。テレビ等で大人気の青島広志氏がナレーションを担当し親子で楽しむコンサートをより一層盛り上げる。リーズナブルな入場料で幅広い世代の市民向けクラシック音楽の普及に努める。 ※収入は文化会館が販売したチケット枚数分の10%を販売手数料収入として共催相手から受領。		会場	大ホール	大ホール	親しみやすいプログラムとリーズナブルな入場料で定着している茅ヶ崎交響楽団のファミリーコンサート。今回は青島広志氏の人気もあり、1200名を超える入場があった。本公演でさらに地元の市民オーケストラの認知が広がり、幅広い層へのクラシック音楽の普及につながる事業となった。文化会館での入場券販売も300枚を超え計画を超える手数料収入となった。	
			開催予定日	5月12日(日)	5月12日(日)		
			予定入場者数	1,000	1,206		
			入場料金	500	500		
			販売手数料収入	10,000	39,700		
			その他収入	0	0		
	メインターゲット	親子	支出	0	0	計画比	A
	ジャンル	クラシック	差額	10,000	39,700	予算比	A
2	劇団かかし座「長靴をはいたねこ」		開催方法	共催	共催	総評	継続
	文化庁の助成「劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業」を活用した劇団かかし座との共催事業。 ※収入は文化会館が販売したチケット枚数分の10%を販売手数料収入として共催相手から受領。		会場	大ホール	大ホール	劇団かかし座のロングラン人気作品『長靴をはいたねこ』の公演に加え、当日ホワイエにて影絵の体験や宝探しコーナーなど様々な仕掛けを展開。本公演は文化庁の助成「劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業」を活用する事で18歳以下を無料ご招待、同伴の大人が半額で鑑賞可能とし、鑑賞機会の提供と文化芸術を体験する機会を提供した。	
			開催予定日	6月1日(土)	6月1日(土)		
			予定入場者数	400	463		
			入場料金	大人:3,000円 小学生以下:2,000円	大人:3,000円 小学生以下:2,000円		
			販売手数料収入	10,000	11,800		
			その他収入	0	176,116		
	メインターゲット	親子	支出	50,000	267,246	計画比	A
	ジャンル	演劇	差額	-40,000	-79,330	予算比	B
3	伝統芸能講座 チャレンジ!こども日本舞踊講座		開催方法	共催	共催	総評	継続
	日本舞踊を通じて日本文化・伝統文化に親しみ、和の作法や浴衣の着方を学ぶ小・中学生対象の日本舞踊講座。グローバル化の中で自国の文化への理解を深め、次世代への継承、発展につなげる。最終日には保護者を招き成果発表を行う。(公社)日本舞踊協会 神奈川支部との共催事業。 ※参加費は日本舞踊協会神奈川支部の収入とする		会場	オーケストラ練習室ほか	練習室1兼ミニホール	国立劇場の舞台等で活躍する一流の日本舞踊講師によるワークショップを実施。子どもたちが普段体験する事の少ない日本の伝統文化に触れる機会を提供した。最終日にはその成果を大ホール舞台で発表する機会を設け、見学に来た保護者は成果発表に加え、事業の説明と講師によるプロのパフォーマンスを体験していただく事で保護者側にも事業への理解を深める事に努めた。本事業は子どもたちが貴重な日本の伝統文化を体験し、発表できる場として引き続き事業を継続する。	
			開催日or回数	全6回	全6回~10/26		
			人数	15	講座16/成果発表11		
			参加料/人	6000円/10回	6000円/10回		
			参加料収入	0	0		
			その他収入	0	0		
	メインターゲット	小・中学生	支出	344,000	364,344	計画比	A
	ジャンル	伝統芸能	差額	-344,000	-364,344	予算比	B
4	演劇体験ワークショップ2024 「もう イヤっ!」		開催方法	主催	主催	総評	改善継続
	(①小学生・②中学生・③大人) 小学生編・中学生編・大人編の演劇ワークショップ。毎回異なるテーマに沿い、他者とコミュニケーションをとり協力しながら創造的に演劇を創り上げる。演劇を通して表現力、理解力、課題解決力、創造性などを育む。		会場	ミニホール	ミニホール	日常生活の中で遭遇する「もうイヤっ!」というテーマをもとに参加者同士でアイデアを出し合いオリジナルのストーリーを創作・上演を行った。グループワークでのコミュニケーション力や協調性、アイデアを出す想像力を育むきっかけとなる事業となった。冬の開催では当日にインフルエンザ等による欠席者も出たが、全ての回で申込が募集定員に達した。今後も募集方法の拡充と経費の節減を図りながら事業を継続する。	
			開催日or回数	各2回/全6回	①8月17日(土)/18日(日) ②8月24日(土)/25日(日) ③2月15日(土)/16日(日)		
			募集定員	各20	①申込:22/出席延べ43 ②申込:22/出席延べ34 ③申込:20/出席延べ30		
			参加料/人	1000~1500	1000~1500		
			参加料収入	40,000	61,500		
			その他収入	0	0		
	メインターゲット	小学生/中学生/大人	支出	1,356,000	1,438,019	計画比	A
	ジャンル	演劇	差額	-1,316,000	-1,376,519	予算比	B

実施事業一覧

公益目的事業1

1 文化会館事業

(1) 市民文化創造育成事業

全22事業

No.	事業名・事業概要			計画	実績	評価		
5-1	キッズ応援☆プログラム【海外演劇】 ①「トーン」フランス 毎年好評を博し、夏の恒例となっている子ども・親子向け海外演劇・パフォーマンス公演。デンマークの人形劇とフランスのパフォーマンスを予定。子ども達が多彩な表現に触れ豊かな感性を育む機会とする。		開催方法	主催	主催	総評	改善継続	
			会場	ミニホール	ミニホール	夏のキッズ向けとして毎年好評の海外カンパニーによる公演。令和6年度はフランスとデンマークのカンパニーが来日。海外渡航費や海外からの機材運搬、人件費等が大幅に上昇したが、多彩なパフォーマンスは、鑑賞する側が自ら思い思いのストーリーや背景を描き、次代を担う子どもたちが優れた文化芸術に触れる事で豊かな感性と創造力を育む機会を創出する事業となった。		
			開催予定日	7～8月	7月23日(火)/24(水)			
			予定入場者数	40	148			
			入場料金	1000/500	1500/500			
			入場料収入	20,000	144,500			
	その他収入	0	0					
メインターゲット	親子	支出	420,000	1,929,242	計画比	A		
ジャンル	演劇・ダンス	差額	-400,000	-1,784,742	予算比	B		
5-2	キッズ応援☆プログラム【海外演劇】 ②「ごきげんなライオン」デンマーク 毎年好評を博し、夏の恒例となっている子ども・親子向け海外演劇・パフォーマンス公演。デンマークの人形劇とフランスのパフォーマンスを予定。子ども達が多彩な表現に触れ豊かな感性を育む機会とする。		開催方法	主催	主催	総評	改善継続	
			会場	ミニホール	ミニホール	夏のキッズ向けステージとして毎年好評を得ている海外カンパニーによる公演。令和6年度はフランスとデンマークのカンパニーによる作品を上演。台詞の無い多彩なパフォーマンスは、鑑賞する側が自ら思い思いのストーリーや背景を描き、次代を担う子どもたちが優れた文化芸術に触れる事で豊かな感性と創造力を育む機会を創出する事業となった。		
			開催予定日	7～8月	7月30日(火)/31(水)			
			予定入場者数	40	117			
			入場料金	1000/500	1500/500			
			入場料収入	20,000	124,000			
	その他収入	0	0					
メインターゲット	親子	支出	310,000	1,330,056	計画比	A		
ジャンル	演劇・ダンス	差額	-290,000	-1,206,056	予算比	B		
5-3	キッズ応援☆プログラム【海外演劇】 ③「どろんこ」フランス 毎年好評を博し、夏の恒例となっている子ども・親子向け海外演劇・パフォーマンス公演。デンマークの人形劇とフランスのパフォーマンスを予定。子ども達が多彩な表現に触れ豊かな感性を育む機会とする。		開催方法	主催	主催	総評	改善継続	
			会場	ミニホール	大ホール舞台上	夏のキッズ向けとして毎年好評の海外カンパニーによる公演。令和6年度はフランスとデンマークのカンパニーが来日。海外渡航費や海外からの機材運搬、人件費等が大幅に上昇したが、多彩なパフォーマンスは、鑑賞する側が自ら思い思いのストーリーや背景を描き、次代を担う子どもたちが優れた文化芸術に触れる事で豊かな感性と創造力を育む機会を創出する事業となった。		
			開催予定日	7～8月	8月2日(金)3日(土)			
			予定入場者数	40	226			
			入場料金	1000/500	1500/500			
			入場料収入	20,000	244,500			
	その他収入	0	0					
メインターゲット	親子	支出	750,000	3,188,751	計画比	A		
ジャンル	演劇・ダンス	差額	-730,000	-2,944,251	予算比	B		
6	茅ヶ崎交響楽団第82回定期演奏会 市内アマチュアオーケストラによる定期演奏会。同オーケストラの継続的な育成支援と、市民のクラシック音楽の入口を提供し、地域のクラシック音楽文化の向上を目指す。 ※収入は文化会館が販売したチケット枚数分の10%を販売手数料収入として共催相手から受領。		開催方法	共催	共催	総評	継続	
			会場	大ホール	大ホール	チケット発売前から多くの問合せがあった秋の定期演奏会。新進気鋭のマエストロ松村優吾氏を迎え春のファミリーコンサートとは異なるコアなクラシックファンも楽しめる演奏会。文化会館での入場券販売も200枚近くに達し、昨年度の同公演も800名の入場があり安定した集客数を保っている。引き続き地域のクラシック音楽の普及と同オーケストラの育成支援を継続して行う。		
			開催予定日	9月予定	9月8日(日)			
			予定入場者数	800	676			
			入場料金	1,000	1,000			
			販売手数料収入	20,000	30,400			
	その他収入	15,000	0					
メインターゲット	若年～高齢層	支出	562,000	412,865	計画比	B		
ジャンル	クラシック	差額	-527,000	-382,465	予算比	A		

実施事業一覧

公益目的事業 1

1 文化会館事業

(1) 市民文化創造育成事業

全22事業

No.	事業名・事業概要			計画	実績	評価		
7	神奈川県警察音楽隊コンサート2024		開催方法	共催	共催	総評	継続	
	幅広いレパートリーと卓越したテクニックによる演奏力の高さで人気を誇る「神奈川県警察音楽隊」。今回はカラーガードの演技も加わった見ごたえのあるステージ。無料招待公演のため普段あまりホールに足を運ぶ機会の少ない新たな層の開拓も含む。		会場	大ホール	大ホール	音楽を聴くだけのコンサートではなく、様々な解説とトーク、魅力的なプログラムにより展開される警察音楽隊の人気公演。入場無料の公演は、今まで文化会館でコンサートを楽しむ機会が無かった層へのアプローチを広げ、市民が無料で良質な演奏を体験する機会を提供した。また、ロビーに設けられた防犯や交通安全を啓発するブースも賑わいを見せ、市民の防犯等の意識を高める機会も創出した。今後も幅広く入場無料の観覧者募集を公募で行い同事業を継続する。		
			開催予定日	9月予定	9月14日(土)			
			予定入場者数	1000	1042			
			入場料金	0	0			
			販売手数料収入	0	0			
			その他収入	0	0			
メインターゲット	若年～高齢層	支出	50,000	196,090	計画比	A		
ジャンル	クラシック	差額	-50,000	-196,090	予算比	B		
8	邦楽演奏家集団 東京民謡倶楽部 茅ヶ崎公演		開催方法	主催	主催	総評	改善継続	
	一般財団法人地域創造の助成金を活用した他ホールとの連携事業。「民謡」を「今の音楽」として表現する「東京民謡倶楽部」の公演・ワークショップを実施し、幅広い年代が茅ヶ崎の貴重な郷土芸能を知る機会を提供。		会場	大ホール	大ホール	民謡を今の音楽として表現する「東京民謡倶楽部」の斬新な音楽表現と映像を駆使したステージは、世代を超えて民謡を伝承することの大切さを感じさせるステージとなった。また、出演アーティストによる体験ワークショップも開催し、本番ステージにて共演をする事で市民がプロのアーティストと一緒に表現力豊かなパフォーマンスを披露できる場を提供した。今後は入場者増へ改善を図り、本事業の様な助成金を使用した事業を継続する。		
			開催日	11月9日(土)	11月9日(土)			
			人数	1100	公演:296 ワークショップ:25			
			入場料金	2,000	2000/1000			
			入場料収入	1,390,000	577,550			
			その他収入	0	2,400,000			
メインターゲット	若年～高齢層	支出	5,608,000	5,726,281	計画比	B		
ジャンル	伝統音楽	差額	-4,218,000	-2,748,731	予算比	A		
9	茅ヶ崎みんなのアートフェス2024		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	茅ヶ崎の文化芸術フェスティバル。市民のアート活動の発表の場の提供、若手アーティストの発掘、子どもたちが本物に触れる機会を創出。茅ヶ崎市文化団体協議会の「茅ヶ崎市民文化祭」も参加し誰でも参加できる文化芸術祭とし、市民が文化芸術に親しむ機会を提供する。		会場	文化会館各所	文化会館各所	茅ヶ崎の秋の芸術フェスティバルとして、市民の文化芸術活動の発表の場の創出、次代を担う若い世代のアーティストの育成・発掘、本物の文化芸術に触れる機会としてワークショップを実施。		
			開催予定日	10・11月	10/18(金)～ 11/17(日)			
			予定入場者数	800	782			
			入場料金	500～4000	500～4000			
			入場料収入	100,000	81,500			
			その他収入	1,284,000	1,429,700			
メインターゲット	若年～高齢層	支出	5,765,000	5,102,008	計画比	B		
ジャンル	オールジャンル	差額	-4,381,000	-3,590,808	予算比	A		
9-1	茅ヶ崎みんなのアートフェス2024 憧れのスタインウェイを大ホールの舞台で弾いてみよう！		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	茅ヶ崎の文化芸術フェスティバル。市民のアート活動の発表の場の提供、若手アーティストの発掘、子どもたちが本物に触れる機会を創出。茅ヶ崎市文化団体協議会の「茅ヶ崎市民文化祭」も参加し誰でも参加できる文化芸術祭とし、市民が文化芸術に親しむ機会を提供する。		会場	大ホール	大ホール	多くの著名アーティストと歴史を刻んできた当会館のスタインウェイピアノを使用し、市民の文化芸術活動の体験の場を提供する面と大ホールを使用し演奏する事での発表の場の提供も兼ねる事業となる。人気事業のため全ての枠が早々に受付終了となった。今後も本事業を継続して行う。		
			開催予定日	10・11月	①10月19日(土) ②11月1日(金)			
			予定入場者数	各7	①7 ②15 (保護者等含)			
			入場料金	1,500	1,500			
			入場料収入					
			その他収入					
メインターゲット	若年～高齢層	支出			計画比	A		
ジャンル	音楽	差額	0	0	予算比	A		

実施事業一覧

公益目的事業1

1 文化会館事業

(1) 市民文化創造育成事業

全22事業

No.	事業名・事業概要			計画	実績	評価		
9-2	茅ヶ崎みんなのアートフェス2024 私も主役!茅ヶ崎みんなのオン・ステージ		開催方法	主催	主催	総評	改善継続	
	茅ヶ崎の文化芸術フェスティバル。市民のアート活動の発表の場の提供、若手アーティストの発掘、子どもたちが本物に触れる機会を創出。茅ヶ崎市文化団体協議会の「茅ヶ崎市民文化祭」も参加し誰でも参加できる文化芸術祭とし、市民が文化芸術に親しむ機会を提供する。		会場	大・小ホール	①大ホール ②小ホール	文化会館のホールにて市民の自由な発表を行う本事業は徐々に認知が広がり、昨年と比較して参加希望やお問い合わせの増加が見られ、今年度も多くの団体の日頃の文化芸術活動の成果発表の機会を提供した事業となった。アートフェス全体の協賛金を積極的に取得。告知等にかかる経費の見直しや他事業との住み分け等も図り事業を改善継続する。		
			開催予定日	10・11月	①10月20日(日) ②11月16日(土)			
			予定入場者数	約500	①310 ②172			
			入場料金	2000～4000	2000～4000			
			入場料収入	0	0			
			その他収入	0	0			
	メインターゲット	若年～高齢層	支出	0	0	計画比	B	
ジャンル	オールジャンル	差額	0	0	予算比	A		
9-3	茅ヶ崎みんなのアートフェス2024 高校生バンド応援企画 「でっかいホールで演奏するぜ!」		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	茅ヶ崎の文化芸術フェスティバル。市民のアート活動の発表の場の提供、若手アーティストの発掘、子どもたちが本物に触れる機会を創出。茅ヶ崎市文化団体協議会の「茅ヶ崎市民文化祭」も参加し誰でも参加できる文化芸術祭とし、市民が文化芸術に親しむ機会を提供する。		会場	大ホール	大ホール	次代を担う高校生のバンド・グループの活動を支援し、日頃の成果を発表する舞台を提供。本年度は個性あふれる6バンドが出演となった。本企画はただ演奏するだけではなく、舞台スタッフとの打合せや、バンド個々の楽屋を用意するなど、一人一人がアーティストとして大舞台に挑む気持ちを持ち、そこで生まれたバンド同士の交流と互いに刺激しあう心を大切に文化活動への意欲のさらなる向上へと繋げる事を目標としている。今後も継続して事業を実施。		
			開催予定日	11月3日(日)	11月3日(日)			
			予定入場者数	300	278			
			入場料金	0	0			
			入場料収入	0	0			
			その他収入	0	0			
	メインターゲット	高校生	支出	0	0	計画比	B	
ジャンル	音楽	差額	0	0	予算比	A		
9-4	茅ヶ崎みんなのアートフェス2024 「ウクレレワークショップ」		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	茅ヶ崎の文化芸術フェスティバル。市民のアート活動の発表の場の提供、若手アーティストの発掘、子どもたちが本物に触れる機会を創出。茅ヶ崎市文化団体協議会の「茅ヶ崎市民文化祭」も参加し誰でも参加できる文化芸術祭とし、市民が文化芸術に親しむ機会を提供する。		会場	大・小ホール	ミニホール	茅ヶ崎市×ホノルル市・郡姉妹都市友好協定締結10周年記念関連イベントとしてウクレレワークショップを実施。講師に地元茅ヶ崎在住の岡本洋平氏とハンサム判治氏を迎え、地元楽器店の協力を得てウクレレのレンタルも実施。初めてウクレレに触れる親子も経験者も一緒にプロのアーティストとウクレレを楽しむ内容となり、市民の新たな文化芸術活動との出会いと音楽の楽しさを体験する機会を創出した。		
			開催予定日	11月4日(月)	11月4日(月)			
			予定入場者数	①15②15/計30	①18②14/計32			
			入場料金	500～1000	500～1000			
			入場料収入	0	0			
			その他収入	0	0			
	メインターゲット	若年～高齢層	支出	0	0	計画比	A	
ジャンル	音楽	差額	0	0	予算比	A		
10	第40回 第九演奏会		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	約3か月の練習を経て、初心者からベテランまで公募の市民約200名の合唱団と市民オーケストラで作り上げる年末恒例のベートーヴェン「第九」演奏会。市民の文化芸術活動の活性化や生きがい・出会いの機会の創出にもなっている。		会場	大ホール	大ホール	第40回の節目を迎えた茅ヶ崎の第九演奏会。1981年に始まった年末の一大イベントとして、合唱団、オーケストラとして非常に多くの市民が参加。舞台での発表、日々のレッスンによる育成、メンバー同士の交流や生き甲斐等様々な意味を持つ事業として実施。新型コロナウイルスにより一時的に合唱団の参加減少が見られたものの、年々戻りつつあり、新規の参加者も増加しコロナ前と比較して今年度は約86%の参加となった。		
			開催予定日	12月予定	12月8日(日)			
			予定入場者数	1100	930			
			入場料金	2,000	2000/1000			
			入場料収入	2,000,000	1,683,100			
			その他収入	0	0			
	メインターゲット	若年～高齢層	支出	4,165,000	3,817,123	計画比	B	
ジャンル	クラシック	差額	-2,165,000	-2,134,023	予算比	A		

実施事業一覧

公益目的事業1

1 文化会館事業

(1) 市民文化創造育成事業

全22事業

No.	事業名・事業概要			計画	実績	評価		
11	お出かけ公演（アウトリーチ公演） ハーブ&フルート ウィンターコンサート		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	市民が身近な場所で本物の芸術に触れられるよう、また、文化会館への来場が難しい方などのため、市内各所に出かけて公演を行う。お出かけ公演の参加をきっかけに財団の事業や生の芸術に興味をもってもらい市民文化会館の公演への来場につながるようPRも行う。		会場	市内各所	茅ヶ崎里山公園	普段なかなか間近で見る事の少ないハーブとフルートの演奏を、文化会館以外の施設でアウトリーチ公演として実施。本事業は入場無料のため普段文化芸術に触れる機会の少なかった新たな層へのアプローチとなるきっかけと、地域の方々に優れた文化芸術を体験する機会を提供した。また、会場内でお客様同士が談笑している場面も見られ、地域の方々の交流の場としての役割も果たしている。今後も本事業を継続して実施する。		
			開催予定日	12月予定	12月15日(日)			
			予定入場者数	300	168			
			入場料金	0	0			
			入場料収入	0	0			
			その他収入	50,000	0			
	メインターゲット	会場の近隣住民等	支出	1,472,000	842,764	計画比	B	
	ジャンル	音楽	差額	-1,422,000	-842,764	予算比	A	
12	宝くじまちの音楽会 岩崎宏美・岩崎良美 ふれあいコンサート		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	一般財団法人自治総合センターの「宝くじ助成金」の活用する事業。一般に公演を行うよりも入場料金と公演実施にかかる費用を大幅におさえつつ、人気の舞台公演を市民の皆様体験していただく機会を提供する。 ※入場料の売上げ総額に助成対象となる係数を乗じた額の50%が収入となる。		会場	大ホール	大ホール	おなじみのヒット曲を持つ岩崎宏美・岩崎良美姉妹によるコンサート。通常の約3分の1の入場料金となっており、普段なかなか劇場に足を運ぶ機会の少ない層へアプローチとなるきっかけとなった。また、市民合唱団の出演コーナーもありプロのアーティストと共演する機会を通して文化芸術活動へのモチベーションアップにもつながった。引き続き宝くじの助成金を活用した事業への申請を継続する。		
			開催予定日	1月予定	1月8日(水)			
			予定入場者数	1300	1259			
			入場料金	2,000	2,000			
			入場料収入	1,300,000	1,321,880			
			その他収入	0	0			
	メインターゲット	中～高齢年齢層	支出	4,369,000	1,342,275	計画比	B	
	ジャンル	ポピュラー	差額	-3,069,000	-20,395	予算比	A	
13	キッズ応援☆プログラム【音楽】 ファミリーライブClassic! 大熊理津子(マリンバ)&藤岡弘子(ピアノ)		開催方法	主催	主催	総評	改善継続	
	未就学児入場可能で肩の力を抜いて親子で楽しめる公演。次代を担う子どもたちが感受性豊かな時期に本物の文化芸術を体験し多彩な表現に触れる事で豊かな心を育む機会を提供する		会場	ミニホール	ミニホール	国内外で活躍するプロの演奏家による、レクチャーを交えた公演。ミニホールの特性を生かした至近距離で演奏を鑑賞し、実際に体験するコーナーも設けた。保護者の膝上で鑑賞する小さなお子様が多く見え、親子で優れた文化芸術に触れる機会を創出する事業となった。		
			開催予定日	7～8月	2月22日(土)			
			予定入場者数	40	76			
			入場料金	1000/500	1000/500			
			入場料収入	10,000	52,000			
			その他収入	0	0			
	メインターゲット	親子	支出	210,000	442,537	計画比	A	
	ジャンル	演劇・ダンス	差額	-200,000	-390,537	予算比	B	
14	文化会館にぎわい創出・活性化事業 春サキドリ・ライブ!@ニコと花		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	市民が文化会館に親しみをもち、気軽に来館できるような仕掛けや事業を展開し、来館者数や施設利用率、満足度のアップにつなげる。会館内のカフェ・レストランとのコラボレーション企画、市民プラザや市民ロビーなどを活用したイベント、季節のディスプレイなどを予定。		会場	文化会館レストラン等	レストラン「ニコと花」	会館内のレストラン「ニコと花」とのコラボレーション企画。春の訪れを先取りした桜と季節の花々の美しいディスプレイと地元の旬の食材を使用した特製プレートを味わい、ボサノヴァピアノのライブを楽しんだ。出演は日本屈指のブラジル音楽ピアニストの今井亮太郎。現在、川崎の「藤子・F・不二雄ミュージアム」内のカフェのBGMとして本人がアレンジした曲が使用されている。本ライブの為に初めて文化会館を訪れたお客様もあり、新規の来館者を獲得するきっかけとなる事業となった。		
			開催予定日	通年	3月23日(日) ①親子向け(ペア) ②大人向け			
			予定入場者数	0	①21名②30名			
			入場料金	0	2,500			
			入場料収入	0	106,000			
			その他収入	0	3,410			
	メインターゲット	①親子②中～高齢年齢層	支出	914,000	400,969	計画比	A	
	ジャンル	オールジャンル	差額	-914,000	-291,559	予算比	A	

実施事業一覧

公益目的事業 1

1 文化会館事業

(1) 市民文化創造育成事業

全22事業

No.	事業名・事業概要			計画	実績	評価		
15	インターンシップ受け入れ 公共ホールの様々な仕事を体験し、次世代の文化芸術を担う人材を育成するためにインターンシップの受け入れを実施。実務を通して運営のノウハウや社会との関わりを学び、公共ホールの役割や魅力を深く理解する機会を提供する。		開催方法	主催	主催	総評	継続	
			会場	文化会館	文化会館	文化芸術に関心を持つ若い世代を対象にインターンシップの受け入れを実施した。ホールでのイベントやチケット前売り等が多く実施される9月の時期に設定。公共ホールでの実務を通し生の現場の空気感を体験する機会となった。 引き続き未来の人材を育成する場として、受け入れを継続する。		
			開催予定日	通年	9月7(土)/8日(日) 10日(火)～14日(土)			
			予定入場者数	0	2			
			入場料金	—	—			
			入場料収入	—	—			
			その他収入	—	—			
	メインターゲット	インターン生	支出	0	0	計画比	A	
ジャンル	会館業務	差額	0	0	予算比	A		
16	避難訓練コンサート 【出演】神奈川県警察音楽隊(所管：総務課) 職員の非常時の対応力の向上と、館内の避難経路、誘導方法の検証を目的として、コンサート中の災害発生を想定し、ご来場のお客さまも参加する「避難訓練コンサート」を開催する。昨年に引き続き大ホールで実施。		開催方法	主催	主催	総評	継続	
			会場	大ホール	大ホール	2回目となる大ホールでの避難訓練コンサート。毎回出る新たな課題解決に向けて職員が協議し、引き続き突発的に発生する災害に対応できる体制を整え事業を継続する。		
			開催予定日	通年	2月12日(水)			
			予定入場者数	300	338			
			入場料金	0	0			
			入場料収入	0	0			
			その他収入	0	0			
	メインターゲット	来館者等	支出	0	270,342	計画比	A	
	ジャンル	オールジャンル	差額	0	-270,342	予算比	B	

実施事業一覧

公益目的事業 1

1 文化会館事業

(1) 市民文化創造育成事業
文化芸術教育プログラム

全9事業

1	文化芸術教育プログラム 「こころの劇場 劇団四季ミュージカル」		開催方法	共催	共催	総評	継続	
	市・教育委員会・実行委員会とともに実施する市内公立・私立小学校20校、支援学校の6年生を招待し、本物の生の舞台（劇団四季ミュージカル）の鑑賞機会を提供する事業。		会場	大ホール	大ホール	「仲間の大切さ」や「生命の尊さ」を深く問いかける劇団四季のミュージカル「ガンバの大冒険」を上演し会場は大きな歓声に包まれた。また、コロナ禍では実現できなかった終演後の出演者によるお見送りが行われ、今まで舞台上で演じていた劇団四季の俳優を目の前にした児童たちの顔は喜びに満ち溢れていた。次代を担う子どもたちに本物の生の舞台を鑑賞する機会の提供を継続して行う。		
			開催日or回数	5月2日(木)1回	5月2日(木)1回			
			人数	2,400	2,222			
			参加料/人	0	0			
			参加料収入	0	0			
	その他収入	0	0					
メインターゲット	小学生	支出	480,000	479,880	計画比	B		
ジャンル	ミュージカル	差額	-480,000	-479,880	予算比	A		
2	文化芸術教育プログラム プログラムパンフレット作成		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	市民文化会館、美術館、松籟庵が実施する各プログラムの内容を体験談を含めたわかりやすい形で紹介するパンフレットを作成し、学校等に幅広く配布。文化芸術教育プログラムの周知と申し込み団体数の増加を図る。		会場	—	—	3館合同の文化芸術教育プログラムの紹介パンフレットを作成し、市内学校等に配布。各館、各プログラムの周知と申込推進を図り、プログラムによって申し込み状況に差が出たものの多くの申込があった。		
			開催日or回数	—	—			
			人数	—	—			
			参加料/人	—	—			
			参加料収入	—	—			
	その他収入	—	—					
メインターゲット	教員	支出	296,000	252,450	計画比	A		
ジャンル	オールジャンル	差額	-296,000	-252,450	予算比	A		
3	文化芸術教育プログラム ①鶴嶺中学校アウトリーチ 「PAN NOTE MAGIC Special Concert」		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	プロのアーティストによる本物の文化芸術体験を学校にお届けする学校アウトリーチ事業。感受性豊かな時期の子どもたちが優れた文化芸術に触れ・出会うことにより、豊かな感性や創造性等を育む。		会場	小中学校	鶴嶺中学校	茅ヶ崎市立鶴嶺中学校でのアウトリーチ。スティールパンのプロの演奏集団「PAN NOTE MAGIC」による圧巻のステージはすぐに生徒たちの心を掴み、体育館がまるでライブハウスかのような盛り上がりを見せた。演奏だけでなく楽器の発祥の歴史についての寸劇が探求心を高め、授業にて動画で学んでいた民族楽器が目の前でプロの生演奏としてリアルに体験する事によって生徒たちの感性をより高める事業となった。		
			開催日or回数	全5回程度	11月6日(水)			
			人数	250	263			
			参加料/人	0	0			
			参加料収入	0	0			
	その他収入	0	0					
メインターゲット	中学生	支出	440,000	388,745	計画比	A		
ジャンル	音楽	差額	-440,000	-388,745	予算比	A		
4	文化芸術教育プログラム ②小和田小学校アウトリーチ 「川上天馬×小池花奈 WILLOW・コンサート」		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	プロのアーティストによる本物の文化芸術体験を学校にお届けする学校アウトリーチ事業。感受性豊かな時期の子どもたちが優れた文化芸術に触れ・出会うことにより、豊かな感性や創造性等を育む。		会場	小中学校	小和田小学校	茅ヶ崎市立小和田小学校でのアウトリーチ。若い世代から多くの支持を得ているエレクトーン奏者2人によるコンサート。耳馴染みのJ-POPからオリジナル曲まで無限の広がりを見せるエレクトーンの音色を楽しんだ。初めてエレクトーンを聴く児童も多く、子ども達が新たな音楽との出会い、触れるきっかけとなる事業となった。今後も学校でのアウトリーチ事業を継続する。		
			開催日or回数	全5回程度	12月20日(金)			
			人数	147	153			
			参加料/人	0	0			
			参加料収入	0	0			
	その他収入	0	0					
メインターゲット	小学生	支出	440,000	435,727	計画比	A		
ジャンル	音楽	差額	-440,000	-435,727	予算比	A		

実施事業一覧

公益目的事業 1

1 文化会館事業

(1) 市民文化創造育成事業
文化芸術教育プログラム

全9事業

5	文化芸術教育プログラム ③汐見台小学校アウトリーチ 「汐見台小学校 元気寄席」	プロのアーティストによる本物の文化芸術体験を学校にお届けする学校アウトリーチ事業。感受性豊かな時期の子どもたちが優れた文化芸術に触れ・出会うことにより、豊かな感性や創造性等を育む。	開催方法	主催	主催	総評	継続
			会場	小中学校	汐見台小学校	汐見台小学校の1,2年生を対象に日本の伝統芸能の素晴らしさと楽しさに触れる機会として落語・紙切りを実施。会場は終始笑いに包まれた。 本物の文化芸術を鑑賞・体験する事で子どもたちの感性や創造性を育む事業として、今後も継続して学校アウトリーチ事業を行う。	
			開催日or回数	全5回程度	1月24日(金)		
			人数	80	82		
			参加料/人	0	0		
			参加料収入	0	0		
			その他収入	0	0		
	メインターゲット	小学生	支出	440,000	418,200	計画比	A
6	文化芸術教育プログラム ④浜之郷小学校アウトリーチ 「Dual KOTO×KOTO」箏コンサート&体験	プロのアーティストによる本物の文化芸術体験を学校にお届けする学校アウトリーチ事業。感受性豊かな時期の子どもたちが優れた文化芸術に触れ・出会うことにより、豊かな感性や創造性等を育む。	開催方法	主催	主催	総評	継続
			会場	小中学校	浜之郷小学校	浜之郷小学校の6年生を対象に和楽器「箏」の演奏と実際にプロの奏者が使用している箏に触れ、音を出す「体験コーナー」を実施。最後に出演者が箏で校歌を演奏し児童みんなで歌った事で、今まで馴染みの少なかった楽器に対する親近感と関心度がより高まった事業となった。今後も継続して学校アウトリーチ事業を行う。	
			開催日or回数	全5回程度	1月29日(金)		
			人数	84	92		
			参加料/人	0	0		
			参加料収入	0	0		
			その他収入	0	0		
	メインターゲット	小学生	支出	440,000	386,355	計画比	A
7	文化芸術教育プログラム ⑤中島中学校アウトリーチ 「PAN NOTE MAGIC Special Concert」	プロのアーティストによる本物の文化芸術体験を学校にお届けする学校アウトリーチ事業。感受性豊かな時期の子どもたちが優れた文化芸術に触れ・出会うことにより、豊かな感性や創造性等を育む。	開催方法	主催	主催	総評	継続
			会場	小中学校	中島中学校	茅ヶ崎市立中島中学校でのアウトリーチ。スティールパンのプロの演奏集団「PAN NOTE MAGIC」による圧巻のステージはすぐに生徒たちの心を掴み、途中、先生もパフォーマンスの中に加わるシーンもあり会場は大きな盛り上がりを見せた。 演奏だけでなく楽器の発祥の歴史についての寸劇が探求心を高め、目の前で繰り広げられるプロの生演奏を体験する事によって生徒たちの感性をより高める事業となった。	
			開催日or回数	全5回程度	2月26日(水)		
			人数	271	282		
			参加料/人	0	0		
			参加料収入	0	0		
			その他収入	0	0		
	メインターゲット	中学生	支出	440,000	388,140	計画比	A
8	文化芸術教育プログラム いこいの場プロジェクト ①「のんびりアートのひろば」 ②「リズムであそぼ」	気軽に立ち寄りのんびりできるアートな居場所、多世代交流、子育て支援、外出機会を提供する「のんびりアートのひろば」。アートに関する話に耳を傾けたりワークショップを体験する鑑賞・体験型の「リズムであそぼ」を実施。	開催方法	主催	主催	総評	継続
			会場	大会議室/ミニホール	大会議室/ミニホール	文化会館に特に目的も無く0歳～大人までふらっと誰でも気軽に来れる場としてアートを通じて様々な人への居場所・多世代交流の場を提供した。 多い時では100名近い来場もあり市民のこのような場への関心度の高さが感じ取れた。 開催日によって参加人数の差が大きい月もあったので、開催時期を再検討し今後も継続して事業を行う。	
			開催予定日	①12回/②2回	①23回/②1回		
			予定入場者数	1,200	766		
			入場料金	0	0		
			販売手数料収入	0	0		
			その他収入	0	0		
	メインターゲット	全年齢層	支出	697,000	1,121,758	計画比	B
	ジャンル	アート	差額	-697,000	-1,121,758	予算比	B

実施事業一覧

公益目的事業 1

1 文化会館事業

(1) 市民文化創造育成事業
文化芸術教育プログラム

全9事業

9	文化芸術教育プログラム 先生応援アートプログラム 「落語で広がる先生の新しい世界 ～想像して伝える楽しさ」		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	アーティストが学校へ出向き、学校の長期休みなどに開催する先生を対象としたワークショップ。自由な発想や感性、独自性を尊重する演劇やダンス等を先生が体験し、授業に生かすヒントを習得してもらう事業。		会場	小中学校	浜之郷小学校	学校では児童の一番の理解者となる先生にも本物の文化芸術に触れていただき、子どもたちと同じように創造力や感性を磨き、授業や児童とのコミュニケーションに活かせる体験をするプログラム。 本物の落語を楽しみながら、話し方、表情、間の取り方などをレクチャーした。 日々激務の先生のスケジュール調整などの課題点を意識し引き続き事業を継続する。		
			開催日or回数	1回	3月21日(金)			
			人数	15	21			
			参加料/人	0	0			
			参加料収入	0	0			
			その他収入	0	0			
	メインターゲット	教員	支出	400,000	180,330	計画比	A	
	ジャンル	演劇・ダンス等	差額	-400,000	-180,330	予算比	A	

実施事業一覧

公益目的事業 1

1 文化会館事業

(2) 芸術文化鑑賞事業

全24事業

No.	事業名・事業概要			計画	実績	評価		
1	マイスキー・トリオ ミッシェル・マイスキー(チェロ)		開催方法	共催	共催	総評	継続	
	チェロの世界的奏者「ミッシェル・マイスキー」の20年ぶりとなる茅ヶ崎公演。ピアノのリリー・マイスキー、ヴァイオリンのサーシャ・マイスキーの親子によるトリオの来日公演。 2024年の日本公演は茅ヶ崎公演のみとなる大変貴重な公演。 ※収入は文化会館で販売したチケット枚数分の10%を手数料収入として共催相手から受領。		会場	大ホール	大ホール	クラシック界の重鎮チェロ奏者「ミッシェル・マイスキー」による貴重な日本公演。多くのクラシックファンが茅ヶ崎市民文化会館に会場し、終演後のサイン会では大行列ができ市民がアーティストと直接触れ合う機会を創出した。チケット販売手数料収入も計画に近い数字に達した。今後も共催事業としてクラシック公演実施の継続を検討する。		
			開催予定日	5月10日(土)	5月10日(土)			
			予定入場者数	800	752			
			入場料金	S:6800/A:5800	S:6800/A:5800			
			販売手数料収入	120,000	183,905			
			その他収入	55,000	291,320			
	メインターゲット	中～高齢年齢層	支出	85,000	440,920	計画比	B	
ジャンル	クラシック	差額	90,000	34,305	予算比	B		
2	『なごり雪』50周年スペシャル 伊勢正三&イルカ コンサート		開催方法	共催	共催	総評	継続	
	『なごり雪』が発表されて50年。伊勢正三が1974年かぐや姫の時代に作り、翌年イルカがカバーして大ヒットし日本の早春を代表する歌の1つとして、多くの方に愛され、歌い継がれてきた『なごり雪』の50周年を記念した伊勢正三とイルカによるスペシャル・コンサート。※収入は文化会館で販売したチケット枚数分の10%を手数料収入として共催相手から受領。		会場	大ホール	大ホール	名曲「なごり雪」誕生から50年という節目を迎えた大変貴重な公演は早くから注目され、チケットも早々に完売となった。文化会館でのチケット販売も200枚を超え、記念コンサートということで物販の売上も多く販売手数料収入の増につながった。今後も共催事業としてポピュラー音楽公演実施の継続を検討する。		
			開催予定日	5月18日(土)	5月18日(土)			
			予定入場者数	1,200	1,150			
			入場料金	9,000	9,000			
			販売手数料収入	180,000	209,000			
			その他収入	20,000	631,920			
	メインターゲット	中～高齢年齢層	支出	3,000	903,170	計画比	B	
ジャンル	ポピュラー	差額	197,000	-62,250	予算比	B		
3	柳亭小痴楽独演会		開催方法	共催	共催	総評	改善継続	
	若手人気落語家の「柳亭小痴楽」による独演会。落語以外にもテレビドラマ「さよならマエストロ」に出演、ラジオ出演、雑誌へのコラム連載等、多分野で活躍している。文化会館に新たな世代の落語ファン層を呼び寄せるきっかけにもなっている。 ※収入は文化会館で販売したチケット枚数分の10%を手数料収入として共催相手から受領。		会場	小ホール	小ホール	昨年の同公演と比較して全体的な集客は約40%の増となったが、市民文化会館での券売が約17%の増にとどまった。チケット購入方法の多様化もあるが、今後も共催先との連携を密にし、更なる入場者数・販売手数料収入の増を目指し広報・周知方法等について再考し改善を図る。		
			開催予定日	5月18日(土)	5月18日(土)			
			予定入場者数	250	238			
			入場料金	3,600	3,600			
			販売手数料収入	65,000	31,320			
			その他収入	0	65,510			
	メインターゲット	若年～高齢年齢層	支出	2,000	94,000	計画比	B	
ジャンル	伝統芸能	差額	63,000	2,830	予算比	B		
4	神田伯山独演会		開催方法	共催	共催	総評	継続	
	開催要望も多いテレビなどでおなじみの人気・実力を伴った噺家の公演を開催。 ※収入は文化会館で販売したチケット枚数分の10%を手数料収入として共催相手から受領。		会場	小ホール	小ホール	幅広い世代に圧倒的な人気を誇る、神田伯山氏の独演会。チケットは販売開始と同時に電話が殺到し開始後まもなく完売となった。人気の講談師の公演が開催される事により、市外からの来場者もあり茅ヶ崎市民文化会館を幅広い方々に知っていただくきっかけの一つにもなった。 集客・販売手数料収入も安定している。今後も共催先との取引を進め、人気公演の実施を図る。		
			開催予定日	7月予定	7月12日(金)			
			予定入場者数	350	354			
			入場料金	4,000	4,000			
			販売手数料収入	65,000	66,025			
			その他収入	0	76,540			
	メインターゲット	若年～高齢年齢層	支出	1,000	109,780	計画比	A	
ジャンル	伝統芸能	差額	64,000	32,785	予算比	B		

実施事業一覧

公益目的事業 1

1 文化会館事業

(2) 芸術文化鑑賞事業

全24事業

No.	事業名・事業概要			計画	実績	評価		
5	MYSTERY NIGHT TOUR2024 稲川淳二の怪談ナイト		開催方法	共催	共催	総評	継続	
	アーティストの知名度・魅力に加え、毎回異なったクオリティの高い舞台演出も魅力で、茅ヶ崎市民文化会館での開催が夏の名物として定着しつつある怪談の語り公演。広報周知に工夫を凝らし、入場者増を目指す。 ※収入は文化会館で販売したチケット枚数分の10%を手数料収入として共催相手から受領。		会場	大ホール	大ホール	怪談師として高い人気を誇る稲川淳二による怪談公演。圧倒的な知名度とここ数年茅ヶ崎での大ホール規模の舞台によるツアー初日開催が続いていることからファンの間でも注目されている。 計画していた販売手数料収入には届かなかったものの集客は安定しており、今後も手数料収入増を図りつつ共催先と連携し、事業継続に取り組む。		
			開催予定日	7月予定	7月20日(土)			
			予定入場者数	800	893			
			入場料金	6,600	6,600			
			販売手数料収入	150,000	101,560			
			その他収入	20,000	458,057			
メインターゲット	若年～高齢層	支出	3,000	654,840	計画比	A		
ジャンル	ポピュラー	差額	167,000	-95,223	予算比	B		
6	劇団四季 「ジーザス・クライスト＝スーパースター」		開催方法	共催	共催	総評	継続	
	日本を代表する劇団によるミュージカル公演。市内ロータリークラブとの共催事業。令和5年度実施では完売となった。開催要望も多いため、令和6年度も実施を計画。 ※収入は文化会館で販売したチケット枚数分の10%を手数料収入として共催相手から受領。		会場	大ホール	大ホール	劇団四季の演目の中でも高い人気を誇る「ジーザス・クライスト＝スーパースター」の10年ぶり2度目となる茅ヶ崎公演。前回に続きチケットは完売となり集客・販売手数料収入面でも計画を上回り、来場のお客様からも絶賛の声を多くいただいた公演であった。 今後も共催先と連携し本物の舞台鑑賞機会の提供を図る。		
			開催予定日	7月予定	7月31日(水)			
			予定入場者数	1200	1269			
			入場料金	9,000	S:10,000/A:8,000 B:5,000			
			販売手数料収入	180,000	270,300			
			その他収入	50,000	375,250			
メインターゲット	若年～高齢層	支出	3,000	536,520	計画比	A		
ジャンル	ミュージカル	差額	227,000	109,030	予算比	B		
7	徳光和夫のぶらり音楽さんぽ		開催方法	共催	共催	総評	改善継続	
	若手奏者たちによるクラシック演奏会。人気の司会者がコンサート・ナビゲーターとして出演する。 ※収入は文化会館で販売したチケット枚数分の10%を手数料収入として共催相手から受領。		会場	大ホール	大ホール	新進気鋭のクラシック演奏家による演奏にナビゲーターとして茅ヶ崎在住の徳光和夫氏を迎えた共催公演。広報紙への広告掲載や出演ラジオ番組での告知、SNS等で周知を進め文化会館で全体の約8割のチケットを販売したものの計画・予算ともに届かない結果となった。今後は共催先との連携や広報・周知方法を再考・改善を図る。		
			開催予定日	8月予定	8月4日(日)			
			予定入場者数	700	253			
			入場料金	5,000	4,000			
			販売手数料収入	150,000	81,145			
			その他収入	20,000	239,100			
メインターゲット	若年～高齢層	支出	3,000	343,298	計画比	B		
ジャンル	クラシック	差額	167,000	-23,053	予算比	B		
8	石田泰尚ヴァイオリン・リサイタル2024		開催方法	共催	共催	総評		
	令和5年度に実施し好評を博した邦人演奏家のソロ・リサイタル。小規模で音質の良い空間でアーティストを身近に感じながらの演奏会は再演の要望が高く、今回再実施が実現した。5年度同様完売を目指す。 ※収入は文化会館で販売したチケット枚数分の10%を手数料収入として共催相手から受領。		会場	小ホール	小ホール	台風15号接近のため2025年3月12日に公演延期。(チケットは完売) 圧倒的な人気を誇るヴァイオリニスト石田泰尚によるリサイタル。毎回チケットが完売する安定した集客があり、今後も手数料収入増を図りつつ共催先と連携し、事業継続に取り組む。		
			開催予定日	8月予定	台風の為公演延期 3月12日(水)			
			予定入場者数	350	346			
			入場料金	5,000	5,000			
			販売手数料収入	150,000	150,547			
			その他収入	20,000	55,550			
メインターゲット	若年～高齢層	支出	3,000	135,362	計画比	B		
ジャンル	クラシック	差額	167,000	70,735	予算比	B		

実施事業一覧

公益目的事業 1

1 文化会館事業

(2) 芸術文化鑑賞事業

全24事業

No.	事業名・事業概要			計画	実績	評価		
9	桂文珍独演会		開催方法	共催	共催	総評	継続	
	テレビ等でおなじみの噺家による落語会。本格的な落語を地元のホールで聴く機会を市民に提供する。 ※収入は文化会館で販売したチケット枚数分の10%を手数料収入として共催相手から受領。		会場	大ホール	大ホール	落語界の重鎮桂文珍による独演会。チケット販売手数料収入、集客数共に計画を上回る結果となった。 今後も共催先と連携し人気落語公演の実施を進める。		
			開催予定日	8月予定	8月17日(日)			
			予定入場者数	800	811			
			入場料金	4,000	4,000			
			販売手数料収入	110,000	140,000			
		その他収入	10,000	209,060				
メインターゲット	若年～高齢層	支出	2,000	299,110	計画比	A		
ジャンル	伝統芸能	差額	118,000	49,950	予算比	B		
10	春風亭一之輔独演会		開催方法	共催	共催	総評	継続	
	人気・実力ともにトップクラスの噺家による落語会。令和5年度では完売している。本格的な落語を地元のホールで聴く機会を市民に提供する。 ※収入は文化会館で販売したチケット枚数分の10%を手数料収入として共催相手から受領。		会場	小ホール	小ホール	「笑点」をはじめ圧倒的な人気を誇る落語家「春風亭一之輔」の独演会。チケット販売開始前から大行列ができ、即日完売となった。年々完売までの時間が短くなっていることから今後はチケットの販売方法についての再考を含め、共催先と連携し人気落語公演の実施を進める。		
			開催予定日	9月予定	9月10日(火)			
			予定入場者数	350	369			
			入場料金	4,000	3,800			
			販売手数料収入	70,000	42,560			
		その他収入	10,000	77,230				
メインターゲット	若年～高齢層	支出	1,000	110,760	計画比	A		
ジャンル	伝統芸能	差額	79,000	9,030	予算比	B		
11	村治佳織ギターリサイタル		開催方法	共催	共催	総評	継続	
	日本を代表するクラシック・ギタリスト村治佳織による約12年ぶりの茅ヶ崎リサイタル。 ※収入は文化会館で販売したチケット枚数分の10%を手数料収入として共催相手から受領。		会場	小ホール	小ホール	日本を代表する人気女性ギタリストによる12年ぶりとなる久々の茅ヶ崎公演は、チケットも早々に完売となった。計画していた販売手数料収入には届かなかったものの集客は安定しており、今後も手数料収入増を図りつつ共催先と連携し、事業継続に取り組む。		
			開催予定日	10月14日(月)	10月14日(月)			
			予定入場者数	350	360			
			入場料金	5,800	5,800			
			販売手数料収入	120,000	99,344			
		その他収入	20,000	83,850				
メインターゲット	中～高齢層	支出	85,000	134,406	計画比	A		
ジャンル	クラシック	差額	55,000	48,788	予算比	B		
12	桂二葉 独演会		開催方法	共催	共催	総評	継続	
	テレビ番組やCM等でおなじみの若手人気落語家による落語会。人気の噺家による本格的な落語を地元のホールで聴く機会を市民に提供する。 ※収入は文化会館で販売したチケット枚数分の10%を手数料収入として共催相手から受領。		会場	小ホール	小ホール	若手の女性落語家として圧倒的な人気を誇る桂二葉による独演会。近年テレビ出演する機会が増え、チケットは完売となった。計画していた販売手数料収入には届かなかったものの集客は安定しており、今後も手数料収入増を図りつつ共催先と連携し、事業継続に取り組む。		
			開催予定日	11月6日(水)	11月6日(水)			
			予定入場者数	300	348			
			入場料金	3,500	3,500			
			販売手数料収入	70,000	26,620			
		その他収入	10,000	76,870				
メインターゲット	若年～高齢層	支出	1,000	110,260	計画比	A		
ジャンル	伝統芸能	差額	79,000	-6,770	予算比	B		

実施事業一覧

公益目的事業 1

1 文化会館事業

(2) 芸術文化鑑賞事業

全24事業

No.	事業名・事業概要			計画	実績	評価		
13	財津和夫コンサート2024with姫野達也 ～忘れられない歌を～		開催方法	共催	共催	総評	継続	
	チューリップとして数々のヒット曲を世に生み出したシンガーソングライターの財津和夫によるコンサート。		会場	大ホール	大ホール	数多くのヒット曲を持ち圧倒的な人気を誇る財津和夫のコンサートにゲストとして元チューリップのメンバーである姫野達也が加わった。チケットは完売となり、計画を上回る販売手数料収入となった。今後も更なる手数料収入増を図りつつ共催先と連携し、事業継続に取り組む。		
	※収入は文化会館で販売したチケット枚数分の10%を手数料収入として共催相手から受領。		開催予定日	11月14日(木)	11月14日(木)			
			予定入場者数	800	1,277			
			入場料金	8,500	8,500			
			販売手数料収入	119,000	183,910			
			その他収入	20,000	307,970			
	メインターゲット	若年～高齢層	支出	3,000	440,390	計画比	A	
	ジャンル	ポピュラー	差額	136,000	51,490	予算比	B	
14	フォレスタコンサートin茅ヶ崎		開催方法	共催	共催	総評	継続	
	BS日本テレ・こころの歌で人気を博しているコーラスグループ「フォレスタ」によるツアーの茅ヶ崎公演。		会場	大ホール	大ホール	人気テレビ番組で話題となり主に高齢層に絶大な人気を誇るコーラスグループ「フォレスタ」による茅ヶ崎公演。毎週月曜日のテレビ放映終了後に多くのチケット電話予約が入り、チケットの販売も好調であった。今後も更なる手数料収入増を図りつつ共催先と連携し、事業継続に取り組む。		
	※収入は文化会館で販売したチケット枚数分の10%を手数料収入として共催相手から受領。		開催予定日	11月23日(土)	11月23日(土)			
			予定入場者数	800	873			
			入場料金	6,600	6,600			
			販売手数料収入	200,000	297,152			
			その他収入	20,000	253,820			
	メインターゲット	若年～高齢層	支出	3,000	363,100	計画比	A	
	ジャンル	ポピュラー	差額	217,000	187,872	予算比	B	
15	周防 亮介(ヴァイオリン)協奏曲の調べ		開催方法	共催	共催	総評	継続	
	人気ヴァイオリニスト周防亮介をソリストに迎えたオーケストラ公演。良質なクラシックの公演の鑑賞機会を提供する。 ※収入は文化会館で販売したチケット枚数分の10%を手数料収入として共催相手から受領。		会場	大ホール	大ホール	人気ヴァイオリニスト周防亮介とオーケストラによるはじめての茅ヶ崎公演。集客面では伸び悩んだものの文化会館でのチケット販売は好調であった。今後は共催先との連携や広報・周知方法を再考・改善を図り事業を継続する。		
			開催予定日	11月24日(日)	11月24日(日)			
			予定入場者数	600	535			
			入場料金	S:6800/A:5800	S:6800/A:5800			
			販売手数料収入	100,000	141,825			
			その他収入	43,000	245,330			
	メインターゲット	若年～高齢層	支出	85,000	395,590	計画比	B	
	ジャンル	クラシック	差額	58,000	-8,435	予算比	B	
16	ウィーン弦楽合奏団 クリスマス／アヴェ・マリア		開催方法	共催	共催	総評	継続	
	ウィーン弦楽合奏団の名手たちによる3大アヴェ・マリアをはじめとした冬の名曲集コンサート。クリスマスという季節館溢れる公演を市民に提供する。 ※収入は文化会館で販売したチケット枚数分の10%を手数料収入として共催相手から受領。		会場	大ホール	大ホール	クリスマスを目前に控えた12月24日の夜にふさわしい冬の名曲の数々が演奏された。計画を上回る販売手数料収入となった。今後も更なる手数料収入増を図りつつ共催先と連携し、事業継続に取り組む。		
			開催予定日	12月24日(火)	12月24日(火)			
			予定入場者数	600	657			
			入場料金	4,900	4,900			
			販売手数料収入	100,000	141,755			
			その他収入	0	251,330			
	メインターゲット	中～高齢層	支出	3,000	359,460	計画比	A	
	ジャンル	クラシック	差額	97,000	33,625	予算比	B	

実施事業一覧

公益目的事業 1

1 文化会館事業

(2) 芸術文化鑑賞事業

全24事業

No.	事業名・事業概要			計画	実績	評価		
17	稲垣潤一-Concert 2025		開催方法	共催	共催	総評	継続	
	「クリスマスキャロルの頃には」「夏のクラクション」「ドラマティック・レイン」等、多くのヒット曲が世代を超えて愛され、2022年にはデビュー40周年を迎えた稲垣潤一のコンサート。 ※収入は文化会館で販売したチケット枚数分の10%を手数料収入として共催相手から受領。		会場	大ホール	大ホール	80年代～シティ・ポップの流行もあり、チケットは早々に完売となった。本公演ではアーティストのコンサート関連グッズの販売も好調であった。今後も共催先との取引を進め、人気公演の実施を図る。		
			開催予定日	2月1日(土)	2月1日(土)			
			予定入場者数	800	1256			
			入場料金	7,500	7,500			
			販売手数料収入	100,000	182,610			
			その他収入	0	443,700			
メインターゲット	中～高齢年齢層	支出	3,000	634,300	計画比	A		
ジャンル	ポピュラー	差額	97,000	-7,990	予算比	B		
18	ジャミン・ゼブコンサート2025in茅ヶ崎		開催方法	共催	共催	総評	改善継続	
	幅広いレパートリーを持ち、ジャズ・コーラスをベースにさまざまなジャンルの名曲を歌うヴォーカルグループのコンサート。毎回遠方からのファンとともに、地元の幅広い年代のコーラスファンも来場、茅ヶ崎公演が名物となりつつある。※収入は文化会館で販売したチケット枚数分の10%を手数料収入として共催相手から受領。		会場	小ホール	小ホール	2026年に結成20周年を迎えるジャミン・ゼブによる茅ヶ崎公演。グループ・個々のメンバーのファンに加え、地元の合唱ファンにも好評であり、良質なヴォーカルコンサートを鑑賞機会を提供した。近年の集客率は予定入場者数の80%を超えてきているので、今後も広報・周知を工夫し、更なる集客増を目指し事業を継続する。		
			開催予定日	2月予定	2月15日(土)			
			予定入場者数	300	244			
			入場料金	6,000	6,000			
			販売手数料収入	50,000	54,800			
			その他収入	0	126,860			
メインターゲット	中～高齢年齢層	支出	3,000	182,458	計画比	B		
ジャンル	ポピュラー	差額	47,000	-798	予算比	B		
19	柳家喬太郎・桃月庵白酒・春風亭一之輔三人会		開催方法	共催	共催	総評	継続	
	人気・実力・話題性を併せ持つ三人の噺家による落語会。本格的な落語を地元のホールで聴く機会を市民に提供する。 ※収入は文化会館で販売したチケット枚数分の10%を手数料収入として共催相手から受領。		会場	大ホール	大ホール	柳家喬太郎・桃月庵白酒・春風亭一之輔といった絶大な人気を誇る三人による落語会は毎年の開催を望む声も多く今回も非常に多くの来場が見られた。今後も共催先との取引を進め、人気落語家による公演の実施を継続して実施する。		
			開催予定日	2月予定	2月26日(水)			
			予定入場者数	1,000	1,193			
			入場料金	4,000	4,000			
			販売手数料収入	240,000	155,728			
			その他収入	28,000	239,890			
メインターゲット	若年～高齢年齢層	支出	3,000	343,908	計画比	A		
ジャンル	伝統芸能	差額	265,000	51,710	予算比	B		
20	ちがさき寄席2025		開催方法	共催	共催	総評	改善継続	
	3月の恒例の落語会。気鋭・実力派の落語家を毎年セレクトし実施している。小規模空間の至近距離で本物の落語に触れる機会を提供する。 ※収入は文化会館で販売したチケット枚数分の10%を手数料収入として共催相手から受領。		会場	小ホール	小ホール	特色ある語り口調とアレンジで人気の立川談笑と、2025年6月に真打昇進を控えた弟子の立川吉笑による親子会。 立川吉笑の真打昇進について様々メディアで取り上げられ話題となった。集客・販売手数料収入面で予定に達しなかったため、今後は共催先との更なる連携や広報・周知方法を再考・改善を図り事業を継続する。		
			開催予定日	3月予定	3月15日(土)			
			予定入場者数	300	152			
			入場料金	3,500	3,500			
			販売手数料収入	54,000	25,200			
			その他収入	0	65,080			
メインターゲット	若年～高齢年齢層	支出	3,000	94,118	計画比	B		
ジャンル	伝統芸能	差額	51,000	-3,838	予算比	B		

実施事業一覧

公益目的事業 1

1 文化会館事業

(2) 芸術文化鑑賞事業

全24事業

No.	事業名・事業概要			計画	実績	評価		
21	オーケストラアンサンブル金沢 茅ヶ崎公演 指揮:広上淳一 茅ヶ崎ゆかりのアーティストで、日本を代表する指揮者の一人である広上淳一がアーティストック・リーダーを務めるオーケストラアンサンブル金沢による初の茅ヶ崎公演。 ※収入は文化会館で販売したチケット枚数分の10%を手数料収入として共催相手から受領。		開催方法	共催	共催	総評	継続	
			会場	大ホール	大ホール	2024年に発生した能登半島地震直後から被災地での応援コンサート等の活動が評価され、楽団のアーティストック・リーダーを務める広上淳一は令和6年度芸術選奨・文部科学大臣賞を受賞。タウン誌にも本人の取材記事が掲載されるなど、初の凱旋となる茅ヶ崎公演は大きな話題となった。茅ヶ崎出身の偉大な指揮者の存在を改めて市民が幅広く知るきっかけとなる公演となった。		
			開催予定日	3月22日(土)	3月22日(土)			
			予定入場者数	700	725			
			入場料金	一般:5000 学生:2500	一般:5000 学生:2500			
			販売手数料収入	75,000	132,660			
			その他収入	0	248,250			
	メインターゲット	中～高齢層	支出	3,000	355,070	計画比	A	
	ジャンル	クラシック	差額	72,000	25,840	予算比	B	
22	デビュー55周年記念 南こうせつ コンサートツアー2025～神田川～ デビュー55周年を迎えた、南こうせつによる往年の名曲「神田川」をツアータイトルとした全国ツアーの茅ヶ崎公演。 ※収入は文化会館で販売したチケット枚数分の10%を手数料収入として共催相手から受領。		開催方法	共催	共催	総評	継続	
			会場	大ホール	大ホール	デビュー55周年に加え、2024年末のNHK「紅白歌合戦」への出演も決まり話題性が高まった南こうせつ。 チケットは早々に完売となった。 今後もさらなる販売手数料の増を目指し、市民に喜ばれる著名なアーティストによる公演を誘致する。		
			開催予定日	3月29日(土)	3月29日(土)			
			予定入場者数	800	1242			
			入場料金	7,500	7,500			
			販売手数料収入	100,000	240,000			
			その他収入	0	483,800			
	メインターゲット	中～高齢層	支出	3,000	691,580	計画比	A	
	ジャンル	ポピュラー	差額	97,000	32,220	予算比	B	
23	文化情報提供事業 公演の情報提供等で使用する財団の公式ホームページの管理、運営などを行う。		開催方法	—	—	総評	継続	
			会場	—	—	令和7年度より本事業は財団本部の事業へと移行し継続いたします。		
			開催予定日	—	—			
			予定入場者数	—	—			
			入場料金	—	—			
			販売手数料収入	0	0			
			その他収入	200,000	0			
	メインターゲット		支出	1,031,000	1,338,034	計画比	—	
	ジャンル		差額	-831,000	-1,338,034	予算比	B	
24	後援・チケット取扱事業 文化会館大ホール・小ホール等で開催される市民主催の催しのチケットの会館窓口での受託販売を行い、主催者・購入者の利便性を図るとともに、収益の確保にもつなげる。 ※収入は文化会館で販売したチケット枚数分を手数料収入として主催者から受領。		開催方法	後援・チケット取扱	後援・チケット取扱	総評	継続	
			会場	大・小ホール等	大・小ホール等	文化会館で開催される貸館事業のチケット取扱いを実施した。全31公演。		
			開催予定日	通年	通年			
			予定入場者数	—	—			
			入場料金	—	—			
			販売手数料収入	700,000	890,898			
			その他収入	0	0			
	メインターゲット		支出	16,000	1,650	計画比	A	
	ジャンル		差額	684,000	889,248	予算比	A	

実施事業一覧

公益目的事業 1

2 美術館・松籟庵事業

(1) 美術館展覧会事業

全7事業

(企画展4本、共催展3本)

No.	事業名・事業概要			計画	実績	評価		
1	企画展1 フランシス真悟展「Exploring Color and Space－色と空間を冒険する」		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	会期：3月30日(土)－6月9日(日)		会場	美術館	美術館	アンケートから、展示について「満足78%」「やや満足11%」と高い満足度を得た。また、当館の自然光を採り入れられる展示室で、時間帯によって自然光の調整を行い、作品の見え方の変化を楽しむ仕掛けをしたことで、この美術館で作品を見られて良かった、と施設の特性を活かした展示は多くの反響があった。図録は写真で捉えがたい作品がうまく表現されていると好評であり、増刷した。		
	1969年アメリカ・サンタモニカに生まれ、現在は鎌倉とロサンゼルスを拠点に活動するフランシス真悟の初となる大規模個展。観る角度や光の反射により様々に表情を変える代表作といえる「Interference」シリーズをはじめ、抽象絵画が織りなす色彩空間を展開。国内外から注目を集める現代アーティストの初期作品から最新作までを紹介。		開催日or回数	62日	62日			
			人数	2,120	5,960			
			観覧料（一般）	800	800			
			観覧料収入	1,592,000	3,212,900			
			その他収入	192,000	38,500			
	メインターゲット	20～40代	支出	5,463,056	2,521,258	計画比	A	
	ジャンル	現代美術	差額	-3,679,056	730,142	予算比	A	
2	企画展2 アルフォンス・ミュシャ展「アール・ヌーヴォーの美しきミューズ」		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	会期：6月18日(火)－8月25日(日)		会場	美術館	美術館	アンケートから、展示について「満足78%」「やや満足16%」と高い満足度を得た。しかし出品数が小さなカードなども含めると約500点あり「少々窮屈だった」との意見もみられた。根強いファンをもつミュシャ展を都内でなく茅ヶ崎で見られるとは思わなかった、自然豊かな環境と雰囲気があったという意見が多くあった。入館者数（収益）が高く見込まれるものは、全体の収支バランスを鑑みつつ今後も企画会社の展覧会を検討していく。		
	アルフォンス・ミュシャ（1860-1939）は、19世紀末から20世紀初頭、ヨーロッパで花開いた芸術様式「アール・ヌーヴォー」を代表する画家。ミュシャが描いた植物文様で彩られた優雅な女性像は今日まで多くの人を魅了している。本展は、ポスター、装飾パネルをはじめ、デザイン集、ポストカード、切手、紙幣、商品パッケージなど多数の作品を展示し、ミュシャの生涯に迫る。		開催日or回数	60日	60日			
			人数	5,050	18,935			
			観覧料（一般）	1,200	1,200			
			観覧料収入	5,790,000	16,053,800			
			その他収入	191,000	0			
	メインターゲット	30～50代	支出	6,507,838	5,473,402	計画比	A	
	ジャンル	西洋美術	差額	-526,838	10,580,398	予算比	A	
3	企画展3 ホノルル茅ヶ崎姉妹都市締結10周年 柳原良平展「ごきげんな船旅」		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	会期：9月3日(火)－11月10日(日)		会場	美術館	美術館	展覧会の満足度は「満足」が71%、「やや満足」が21%と高い満足度を得た。展覧会をきっかけに柳原の印象が変わった意見が散見され、トリスハイボールのイメージを超えた柳原の多様な画業を好意的に感じた人が多かった。ギャラリートークを好意的に書いた感想が幾つかあったので今後も来館者に寄り添ったトークを意識していきたい。また、委託販売物やオリジナル菓子に反響があったことから、今後も展示に関連した商品の販売を検討していく。		
	柳原良平(1931-2015)は、寿屋(現サントリー)宣伝部で数々の広告のイラストを担当。海外渡航の自由化を前に、日本人にハワイへの憧れと期待を大きく膨らませることとなった「トリスを飲んでHawaiiへ行こう」キャンペーンを手掛けた。船に対する造詣も深く、船旅にまつわる絵や文章にも定評がある。ハワイを始めとする海外旅行の多様な楽しみ方を作品や当時のパンフレットなどの資料を交えて紹介。		開催日or回数	60日	60日			
			人数	4,000	7,568			
			観覧料（一般）	800	800			
			観覧料収入	3,020,000	3,974,300			
			その他収入	241,520	1,166,074			
	メインターゲット	50～70代	支出	6,801,060	5,127,226	計画比	A	
	ジャンル	イラスト、絵画	差額	-3,539,540	13,148	予算比	A	

実施事業一覧

公益目的事業 1

2 美術館・松籟庵事業

(1) 美術館展覧会事業

全7事業

(企画展4本、共催展3本)

No.	事業名・事業概要			計画	実績	評価		
4	企画展 4 生誕130年 青山義雄とその時代 展 会期：12月14日(土)－2025年2月24日(月・祝) 設定したテーマに基づき、収蔵作品を中心に構成する展覧会。		開催方法	主催	主催	総評	継続	
			会場	美術館	美術館	アンケートから、「満足63%」「やや満足25%」と高い満足度を得た。「コンパクトな展示だが内容が充実していた」「ほかの作家の作品と説明もありよかった、時代性もよかった」という意見がある一方で「作品数が少ない」という声も複数上がった。展示室1のみで関連資料も含め46点展示しているので展示数としては少なくないのだが、より来館者に満足していただけるよう企画や展示方法を工夫していく。		
			開催日or回数	58日	58日			
			人数	1,620	5,524			
			観覧料（一般）	200	400			
			観覧料収入	317,000	1,363,600			
			その他収入	0	153,450			
	メインターゲット	50～70代	支出	2,193,898	1,900,732	計画比	A	
ジャンル	近代美術	差額	-1,876,898	-383,682	予算比	A		
5	共催展 1 茅ヶ崎寒川地区中学校美術作品展 2024 会期：11月16日(土)－12月8日(日) 茅ヶ崎・寒川地区の中学校における美術の授業で制作した作品を紹介する展覧会。		開催方法	共催	共催	総評	継続	
			会場	美術館	美術館	デッサン、絵画、木彫などに加え、近年はアニメーションなどの表現活動も取り入れている。例年、先生と生徒たちの意欲が感じられる内容で好評である。		
			開催日or回数	20日	20日			
			人数	4,500	4,287			
			観覧料（一般）	0	0			
			参加料収入	0	0			
			その他収入	0	0			
	メインターゲット	10代、30代、60代	支出	5,000	0	計画比	B	
ジャンル	文化活動支援・団体連携	差額	-5,000	0	予算比	A		
6	共催展 2 茅ヶ崎・寒川地区高校生アート展 芸術魂 2024 会期：2025年2月4日(火)－2月24日（月・祝） 茅ヶ崎・寒川地区の高校生美術部員や支援学校を中心とした若者たちによるフレッシュなアートを紹介する展覧会		開催方法	共催	共催	総評	継続	
			会場	美術館	美術館	アンケートから展示について「とても良かった65%」「よかった23%」と高い満足度を得た。作品について「思いがけず魅かれる作品があった」「刺激を受けた」と高く評価するコメントが多数寄せられた。また、会場を美術館に戻したことで企画展を目当てに来た来館者が高校生展も観覧するという流れが出来ていた。絵画作品以外の創作物（写真やマンガ、レザークラフト、彫刻、立体）の展示も取り入れ各校多くの作品を展示することができた。		
			開催日or回数	19日	19日			
			人数	800	1,953			
			観覧料（一般）	0	0			
			参加料収入	0	0			
			その他収入	0	0			
	メインターゲット	10代、40代、60代	支出	76,230	25,704	計画比	A	
ジャンル	文化活動支援・団体連携	差額	-76,230	-25,704	予算比	A		

実施事業一覧

公益目的事業 1

2 美術館・松籟庵事業

(1) 美術館展覧会事業

全7事業 (企画展4本、共催展3本)

No.	事業名・事業概要			計画	実績	評価		
7	共催展3 第42回 茅ヶ崎美術家協会展 会期：2025年3月4日(火)－3月23日(日) 茅ヶ崎市および近隣で制作活動を行う茅ヶ崎美術家協会会員の作品と一般公募の入選作品を紹介する展覧会。		開催方法	共催	共催	総評	継続	
			会場	美術館	美術館	アンケートから、展示について「満足45%」「やや満足33%」と高評価を得た。茅ヶ崎や周辺地域で創作活動に励む方々の個性豊かな作品が見られる展示に好意的な意見が寄せられた。年齢層は「20代が11%」「40～70代がそれぞれ20%前後」と、各世代が来館しているといえる。茅ヶ崎美術家協会は若年層への周知を目標の一つに設定しているため、20代以下の来館が見られるのは好ましい結果といえる。		
			開催日or回数	18日	18日			
			人数	1,800	1,461			
			観覧料（一般）	0	0			
			参加料収入	0	0			
			その他収入	0	0			
	メインターゲット	50～60代	支出	49,830	24,640	計画比	B	
	ジャンル	文化活動支援・団体連携	差額	-49,830	-24,640	予算比	A	

実施事業一覧

公益目的事業 1

2 美術館・松籟庵事業

(1) 美術館展覧会事業（関連催事）

全14事業

No.	事業名・事業概要			計画	実績	評価		
1	企画展1 フランシス真悟展 関連催事 ワークショップ アーティストと一緒につくる色と形を楽しむ造形ワークショップ 講師：フランシス真悟（アーティスト）		開催方法	主催	主催	総評	改善継続	
			会場	2階アトリエ	2階アトリエ	注目作家によるイベントだったため参加枠がすぐ埋まり、急遽、枠を増やし実施した。会場スペースの限りもあるが、今度は、回数を増やすなどを参加枠の拡大を検討する。		
			開催日	4月21日	4月21日			
			人数	16	20			
			参加料/人	500	500			
			参加料収入	8,000	10,000			
			その他収入	0	0			
	メインターゲット	小学生～中学生	支出	16,705	16,705	計画比	A	
	ジャンル	ワークショップ（現代美術）	差額	-8,705	-6,705	予算比	A	
2	企画展1 フランシス真悟展 関連催事 ゲストトーク 抽象画を手掛けるアーティスト同士が語る作品についてのトーク 出演：門田光雅（画家）×フランシス真悟（アーティスト）		開催方法	主催	主催	総評	改善継続	
			会場	2階アトリエ	2階アトリエ	事前申込は定員に達していたが、連絡無しの日キャンセルがあった。トークイベントについては、今後2.3名多く参加受付を検討する。		
			開催日	5月18日	5月18日			
			人数	30	28			
			参加料/人	0	0			
			参加料収入	0	0			
			その他収入	0	0			
	メインターゲット	観覧者（関心のある方）	支出	27,842	33,410	計画比	B	
	ジャンル	トーク（現代美術）	差額	-27,842	-33,410	予算比	B	
3	企画展1 フランシス真悟展 関連催事 アーティストトーク 展示作品についてアーティスト自ら解説を行う。料金無料（要観覧券） ①4月21日（日） ②6月1日（土） ※②は手話通訳士の手配可能の告知を行う		開催方法	主催	主催	総評	改善継続	
			会場	展示室	展示室	①4月21日（日） 80人 ②6月1日（土） 120人 展示室を巡るツアー形式のイベントのため、立ち止まりトークする場所を検討しつつ行ったが、想定より多くの参加者で、展示室に入りきれない人がいたり、声が届きにくいなどの問題もあった。今後、回数を増やすなどの検討をする。		
			回数	2回	2回			
			人数	定員なし	200			
			参加料/人	0	0			
			参加料収入	0	0			
			その他収入	0	0			
	メインターゲット	観覧者（関心のある方）	支出	22,274	22,274	計画比	B	
	ジャンル	トーク（現代美術）	差額	-22,274	-22,274	予算比	A	
4	企画展1 フランシス真悟展 関連催事 キュレータートーク 展示作品について担当学芸員が解説を行う。料金無料（要観覧券） ①5月22日（水） ②6月2日（日） ※視覚障がいのある方への対応を予定		開催方法	主催	主催	総評	継続	
			会場	展示室	展示室	①5月22日（水） 20人 ②6月2日（日） 44人 幅広い年代の方が参加し好評であった。		
			回数	2回	58日			
			人数	定員なし	64			
			参加料/人	0	400			
			参加料収入	0	25,600			
			その他収入	0	0			
	メインターゲット	観覧者（関心のある方）	支出	0	0	計画比	B	
	ジャンル	トーク（現代美術）	差額	0	25,600	予算比	A	

実施事業一覧

公益目的事業 1

2 美術館・松籟庵事業

(1) 美術館展覧会事業（関連催事）

全14事業

No.	事業名・事業概要			計画	実績	評価		
5	企画展2 ミュシャ展 関連催事		開催方法	主催	主催	総評	改善継続	
	講演会		会場	高砂コミセン	展示室	①7月13日(土)125人 ②8月10日(土)120人		
	「コレクターが語るミュシャの魅力とあれこれ」 講師：尾形寿行（本展企画協力者）		開催日	7月13日	7/13、8/10	コレクターの好意により当初1回だった予定を追加し2回実施。ミュシャとコレクターのファンが多く、展示室に人があふれるほどであった。作品保護を考慮しつつ、立ち止まりトークする場所も講師と調整しつつ実施した。		
			人数	50	245			
			参加料/人	0	0			
			参加料収入	0	0			
			その他収入	0	0			
メインターゲット	観覧者(関心のある方)	支出	55,685	55,684	計画比	A		
ジャンル	講演(西洋美術)	差額	-55,685	-55,684	予算比	A		
6	企画展2 ミュシャ展 関連催事		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	館長トーク		会場	展示室	展示室	①6月29日（土）62人 ②7月28日（日）65人		
	展示作品について当館館長が解説を行う。 料金無料（要観覧券） ①6月29日(土) ②7月28日(日)		回数	2回	19日	ミュシャの人気により、通常より多くの参加者があり好評であった。		
			人数	定員なし	127			
			参加料/人	0	0			
			参加料収入	0	0			
			その他収入	0	0			
メインターゲット	観覧者(関心のある方)	支出	0	0	計画比	B		
ジャンル	トーク(西洋美術)	差額	0	0	予算比	A		
7	企画展3 柳原良平展 関連催事		開催方法	主催	主催	総評		
	講演会①		会場	エントランス	エントランス	10月12日（土）		
	「文化史からたどる日本人の大好きなハワイの魅力とその秘密」 講師：辻野啓一（JTBツーリズム ビジネスカレッジ特別講師/淑徳大学非常勤講師）		回数	1回	1回	従来の美術史ではなく、観光史・歴史に特化した内容であったためか、予定人数よりも少ない参加者でのスタートであったものの、講師の軽快な話術により途中参加の来館者が散見され、展示で伝えきれなかったハワイの文化史を補足する形で結果的に好評であった。		
			人数	50	38			
			参加料/人	0	0			
			参加料収入	0	0			
			その他収入	0	0			
メインターゲット	観覧者(関心のある方)	支出	33,411	33,411	計画比	B		
ジャンル	講演(観光史、歴史)	差額	-33,411	-33,411	予算比	A		
8	企画展3 柳原良平展 関連催事		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	講演会②		会場	エントランス	エントランス	10月27日		
	「柳原良平が乗った！ 描いた！ 個性ゆたかな外国客船と船の旅」 講師：志澤政勝（横浜みなと博物館元館長）		回数	1回	1回	柳原氏と生前から交流がある講師による講演会であったことから、1時間の中で柳原氏の人生と作品を辿る密度の濃い内容で好評であった。補足資料として年表と講演内容のレジュメも用意され、参加者にとって充実した内容となった。		
			人数	50	43			
			参加料/人	0	0			
			参加料収入	0	0			
			その他収入	0	0			
メインターゲット	観覧者(関心のある方)	支出	33,411	33,411	計画比	B		
ジャンル	講演(イラスト、絵画)	差額	-33,411	-33,411	予算比	A		

実施事業一覧

公益目的事業 1

2 美術館・松籟庵事業

(1) 美術館展覧会事業（関連催事）

全14事業

No.	事業名・事業概要			計画	実績	評価		
9	企画展3 柳原良平展 関連催事		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	ワークショップ		会場	2階アトリエ	2階アトリエ	9月29日(日) ①10:30-12:30 17人 ②14:00-16:00 16人		
	「ふねのイラストを切り絵にしよう」 講師:若林豊(元中学校美術科教員)		回数	2回	2回	子ども向けに作成した展覧会告知カードを 市内小中学校の全員に配布したこともあ り、申込み開始日から定員がすぐ埋まるほ ど人気であった。切り絵というイメージし やすい内容も魅力だったと思われる。		
			人数	32	33			
			参加料/人	500	500			
			参加料収入	16,000	16,500			
			その他収入	0	0			
メインターゲット	小学生	支出	33,411	33,411	計画比	A		
ジャンル	ワークショップ(イラスト、絵画)	差額	-17,411	-16,911	予算比	A		
10	企画展3 柳原良平展 関連催事		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	キュレータートーク		会場	展示室	展示室	①9月15日(日)52人 ②11月2日(土)38人		
	展示作品について担当学芸員が解説を行 う。料金無料(要観覧券)		回数	2回	2回	柳原のファンを含め、参加者が多く好評で あった。アンケートや参加者からは、今ま で参加しトークの中で最も面白く好評を得 た一方で、高齢者層からは早口で聞き取り にくかったという意見もあった。内容を簡 潔に伝えることを今後の目標とする。		
			人数	定員なし	90			
			参加料/人	0	0			
			参加料収入	0	0			
			その他収入	0	0			
メインターゲット	観覧者(関心のある方)	支出	0	0	計画比	B		
ジャンル	トーク(イラスト、絵画)	差額	0	0	予算比	A		
11	企画展3 柳原良平展 関連催事		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	呈茶席(松籟庵との協力イベント)		会場	松籟庵	松籟庵	隣接する施設とのコラボレーションする形 で集客の相乗効果をはかった。展覧会帰り の人が松籟庵に立ち寄りたり、その逆もあ り好評だったため、今後も同様のイベント の可能性を探っていく。		
	講師:坂本宗智(表千家教授 茶道教室 「集真藍亭」主宰)		回数	随時	10月20日			
			人数	100	101			
			参加料/人	700	700			
			参加料収入	0	0			
	その他収入	0	0					
メインターゲット	お茶に関心ある方	支出	0	0	計画比	A		
ジャンル	茶会	差額	0	0	予算比	A		
12	企画展4 青山義雄展 関連催事		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	ワークショップ		会場	展示室	展示室	①10:30~12:00 4人 ②13:30~15:00 10人		
	「アロマストーンフラワーサシェ作り」 講師:ごのつぼひろみ氏(湘南の小さな アトリエ Nature Living) 対象:小学4年生以上ならどなたでも		回数	2月15日	2月15日	参加人数は定員に達しなかったが、参加者は 講師の丁寧な指導に満足したとの感想があ った。また、WS前に行った青山義雄の略歴と作 品の紹介も好評であったため今後も単なるイ ベントではなく教育普及事業としての実施を 意識するとともに、参加費の設定や告知方法 などを検討していく。		
			人数	24	14			
			参加料/人	3,000	3,000			
			参加料収入	72,000	42,000			
			その他収入	0	0			
メインターゲット	20代	支出	0	74,790	計画比	B		
ジャンル	トーク(収蔵作品)	差額	72,000	-32,790	予算比	B		

実施事業一覧

公益目的事業 1

2 美術館・松籟庵事業

(1) 美術館展覧会事業（関連催事）

全14事業

No.	事業名・事業概要			計画	実績	評価		
13	企画展4 青山義雄展 関連催事		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	キュレータートーク		会場	展示室	展示室	①12月21日（土）21人 ② 1月13日（月）38人		
	展示作品について担当学芸員が解説を行う。 料金無料（要観覧券）		回数	2-3回	2回	これまでの青山展をすべて鑑賞している青山ファンや、青山と交流のあったコレクターなどの参加もあった。トークのスピードや参加者の展示室内での誘導については今後の改善点として検討する。		
			人数	50	59			
			参加料/人	0	0			
			参加料収入	0	0			
			その他収入	0	0			
	メインターゲット	観覧者(関心のある方)	支出	0	0	計画比	A	
ジャンル	トーク(収蔵作品)	差額	0	0	予算比	A		
14	共催展3 第42回 茅ヶ崎美術家協会展		開催方法	主催	友催	総評	継続	
	関連催事 一色みつけ 形みつけから抽象へ 落書きよりおもしろい！！ー		会場		－ エントランス	3月9日（日） 20人		
	美術家協会会長の忠隈宏子氏によるコラージュ技法を体験するワークショップ。料金無料		回数	－	1回	当初、予定になかった事業だが共催者の発案により実施。茅ヶ崎美術家協会の活動周知の一環として企画された初の試みで老若男女問わず幅広い世代の参加があった。アトリエではなくエントランスホールでの実施となったため、スペースの関係上で参加できない方もいた。今後、参加人数を増やせるように検討する。		
			人数	－	20			
			参加料/人	0	0			
			参加料収入	0	0			
			その他収入	0	0			
	メインターゲット	観覧者(関心のある方)	支出	0	0	計画比	B	
	ジャンル	ワークショップ	差額	0	0	予算比	A	

実施事業一覧

公益目的事業 1

2 美術館・松籟庵事業

(2) 講座・ワークショップ事業

全6事業

No.	事業名・事業概要		計画	実績	評価		
1	職場体験 小学生・中学生を対象とした、地域の美術や美術館業務に関するインタビューや、業務体験の受け入れ。		開催方法	主催	主催	総評	継続
			会場	美術館	美術館	実施日：10/25（金）円蔵中学校4人 11/6（水）鶴嶺中学校2人、中島中学校3人 11/7（木）鶴嶺中学校2人、中島中学校3人 11/20（水）萩園中学校4人	
			回数	8回	4回		
			人数	各回4～6名	18人		
			参加料/人	0	0		
			参加料収入	0	0		
			その他収入	0	0		
	メインターゲット	小学生、中学生	支出	0	0	計画比	B
	ジャンル	文化活動支援	差額	0	0	予算比	A
2	インターンシップ 県内高等学校の生徒を対象とした、美術館に関わる質問や業務体験の受け入れ。		開催方法	主催	主催	総評	継続
			会場	美術館	美術館	実施日：7/26（金）、7/27（土） 大船高等学校、深沢高等学校、湘南台高等学校、湘南高等学校×2 受付業務、監視業務、ワークショップ補助体験など、美術館の仕事を積極的に体験してもらいました。	
			日数	2日	2日		
			人数	延10(5名*2日)	10		
			参加料/人	0	0		
			参加料収入	0	0		
			その他収入	0	0		
	メインターゲット	高校生	支出	0	0	計画比	B
	ジャンル	文化活動支援	差額	0	0	予算比	A
3	博物館実習 美術館・博物館の学芸員資格の取得を目指す学生に対して、茅ヶ崎市美術館の概要、学芸員の業務、美術館の運営などについて、講義や実習を通して学ぶ機会を提供。		開催方法	主催	主催	総評	継続
			会場	美術館	美術館	実施日：7/30、7/31、8/1、8/2、8/4 合格者：5名（東海大学、女子美術大学、明治学院大学、東京造形大学、日本女子大学） 応募者：16名（東京造形大学、治学院大学、成城大学、昭和音楽大学、東京都立大学、東海大学、日本大学、中央大学、日本女子大学）、鶴見大学、女子美術大学×5） 上記の通り、応募多数であった。	
			日数	5日	5日		
			人数	延25(5名*5日)	25		
			参加料/人	0	0		
			参加料収入	0	0		
			その他収入	0	0		
	メインターゲット	大学生	支出	0	0	計画比	B
	ジャンル	文化活動支援	差額	0	0	予算比	A
4	社会体験 県内の教員経験5年目の方を対象とし、美術館に関わる業務体験や学校教育で美術を活かす方法など、学芸員と一緒に考える学べる研修。		開催方法	主催	主催	総評	改善継続
			会場	美術館	美術館	今年は応募者が0人であったため実施無しとなった。5年次、10年次の教員を対象としているプログラムで、定員を上回る年も、応募が少ない年もあったりと、年によってばらつきが見られる。一昨年より美術館HPでの早めの告知もしているが、今後、プログラム周知の方法を検討する。	
			日数	2日	0回		
			人数	延10(5名*2日)	0		
			参加料/人	0	0		
			参加料収入	0	0		
			その他収入	0	0		
	メインターゲット	教員	支出	0	0	計画比	B
	ジャンル	文化活動支援	差額	0	0	予算比	A

実施事業一覧

公益目的事業 1

2 美術館・松籟庵事業

(2) 講座・ワークショップ事業

全6事業

No.	事業名・事業概要			計画	実績	評価		
5	美術館講座 主に美術館長による講座。一年度につき全6回の連続講座によって、美術史の一端をひもとく内容。		開催方法	主催	主催	総評	継続	
			会場	高砂コミセン	高砂コミセン	1/12 第1回	25人	
			回数	6回	6回	1/19 第2回	32人	
			人数	1回50人	259人	1/26 第3回	63人	
			参加料/人	0	0	2/2 第4回	46人	
			参加料収入	0	0	2/9 第5回	50人	
			その他収入	0	0	2/16 第6回	63人	
	メインターゲット	60代～80代	支出	0	0	計画比	A	
	ジャンル	文化活動支援	差額	0	0	予算比	A	
6	自然ワークショップ 大学連携 東京造形大学の学生企画による地域を活かしたものづくりワークショップ。		開催方法	主催	主催	総評	継続	
			会場	美術館	美術館	実施日：7/27(土)11人、7/28（日）22人		
			回数	2回	2回	美術館周辺環境をリサーチし、烏帽子岩のオブジェを飾り付けするプログラムと流木を使ったモビールづくりの2種類のワークショップを実施。参加した子どもたちは大学生たちの丁寧な指導のもと自由なものづくりを楽しむことができ好評だった。		
			人数	100セット	33			
			参加料/人	500	500			
			参加料収入	0	16,500			
			その他収入	0	0			
	メインターゲット	小学生	支出	34,000	33,741	計画比	B	
	ジャンル	文化活動支援	差額	-34,000	-17,241	予算比	A	

実施事業一覧

公益目的事業 1

2 美術館・松籟庵事業

(2) 講座・ワークショップ事業

全7事業

文化芸術教育プログラム

No.	事業名・事業概要			計画	実績	評価		
1	文化芸術教育プログラム あかちゃんとおとなの方への「ウェルカムカード」 文化芸術教育プログラムの一環として、ご出産されたご家族へ、茅ヶ崎市美術館の展覧会を「無料」で3回観覧できる「ウェルカムカード」をプレゼント。 対象：案内状が配布された家族（市内在住）、使用期限：お子さま満3才まで（観覧3回まで）		開催方法	主催	主催	総評	継続	
			会場	美術館	美術館	3/30～12/28 （フランス展、ミュシャ展、柳原展、青山展） 乳幼児147人、保護者247人		
			回数	3回	年中	ミュシャ展の人気もあり多くの方が来館した。昨年度は、乳幼児17人、保護者35人だったため、今年度は子どもづれの方々に向けた美術館の周知に大きくつながった。		
			人数	定員なし	394			
			参加料/人	0	0			
			参加料収入	30,000	0			
			その他収入	0	0			
	メインターゲット	乳幼児と保護者	支出	77,000	48,740	計画比	B	
ジャンル	文化活動支援	差額	-47,000	-48,740	予算比	B		
2	文化芸術教育プログラム 先生のための10日間 文化芸術教育プログラムの一環として、美術館で開催される展覧会の最初の10日間、子どもたちとともに過ごす先生たちを、美術館の展覧会に招待。 対象：保育園、幼稚園、小、中、高、大学の教員、学童スタッフ		開催方法	主催	主催	総評	継続	
			会場	美術館	美術館	①フランス展 3/30～4/10 4人 ②ミュシャ展 6/18～6/30 96人 ③柳原良平展 9/ 3～9/15 25人 ④青山義雄展 12/14～12/28 10人		
			日数	約40日	47日	ミュシャ展では、多くの方が来館し先生たちに向けてこのプログラムの周知につながっている。		
			人数	定員なし	135			
			参加料/人	0	0			
			参加料収入	92,000	0			
			その他収入	0	0			
	メインターゲット	教員	支出	230,000	85,300	計画比	B	
ジャンル	文化活動支援	差額	-138,000	-85,300	予算比	A		
3	文化芸術教育プログラム 先生応援ギャラリーツアー 文化芸術教育プログラムの一環として、美術館教育専門のエducーターによる先生たちに向けた鑑賞プログラムと座談会。美術館訪問や鑑賞授業のヒントに活用していただく機会の提供。		開催方法	主催	主催	総評	継続	
			会場	美術館	美術館	ミュシャ展 8/17 6人 青山義雄展 2/11 7人		
			回数	2回	2回	今回はプログラムの告知チラシを作成して周知をはかり参加者確保に努めた。鑑賞と通した対話に焦点をあてたプログラムで、教育現場で子どもたちにも体験させてあげたいという意見があり好評であった。		
			人数	各回10人	13人			
			参加料/人	0	0			
			参加料収入	0	0			
			その他収入	0	0			
	メインターゲット	教員	支出	67,000	66,480	計画比	B	
ジャンル	文化活動支援	差額	-67,000	-66,480	予算比	A		
4	文化芸術教育プログラム 館長おでかけ講座 「井上有一先生とは」 文化芸術教育プログラムの一環として、美術館館長が学校を訪れ、美術館についてさまざまな視点から語る講座。 ※学校側の要望に応えさまざまなテーマで行うことも可能。		開催方法	主催	主催	総評	継続	
			会場	学校	学校	実施日：1/30 寒川中学校 1年生		
			回数	2回	1回	当館の収蔵作家であり、60年前に寒川中学校の教頭であり、茅ヶ崎市と寒川町の小・中学校に教師として長く勤めながら、世界的な芸術家として知られる井上有一について紹介。生徒の皆さんにとって身近な存在でありつつも知らなかった作家のを知る機会を提供した。		
			人数	クラス・学年	83			
			参加料/人	0	0			
			参加料収入	0	0			
			その他収入	0	378			
	メインターゲット	中学生	支出	52,000	0	計画比	B	
ジャンル	文化活動支援	差額	-52,000	378	予算比	A		

実施事業一覧

公益目的事業 1

2 美術館・松籟庵事業

(2) 講座・ワークショップ事業

全7事業

文化芸術教育プログラム

No.	事業名・事業概要		計画	実績	評価		
5	文化芸術教育プログラム 学芸員おでかけ講座 「名画って何？どこがすごいの？」 文化芸術教育プログラムの一環として、美術館の学芸員が学校を訪れ、「名画」はなぜ名画と呼ばれているのかを語る講座。 ※学校側の要望に応えさまざまなテーマで行うことも可能。		開催方法	主催	主催	総評	継続
			会場	学校	学校	実施日：2/21(木) 浜須賀中学校 3年生	
			回数	2回	1回	名画として名高い《モナ・リザ》と、美術教員から授業で扱えていないと話があったジャポニスム（主にゴッホ）について講演。三択クイズも取り入れることで参加を促す講演会とした。生徒の皆さんからは「有名な絵は有名な理由があるとわかった」「日本の美術もすごいんだと思った」等の感想が寄せられ好評だった。	
			人数	クラス、部活	201		
			参加料/人	0	0		
			参加料収入	0	0		
			その他収入	0	0		
	メインターゲット	小学生、中学生	支出	52,000	0	計画比	B
	ジャンル	文化活動支援	差額	-52,000	0	予算比	A
6	文化芸術教育プログラム アーティストによる出張ワークショップ 文化芸術教育プログラムの一環として、地域ゆかりのアーティストが学校を訪れ、子どもたちがアーティストとの交流を通じて、新たな発想や価値に出会うワークショップ。		開催方法	主催	主催	総評	継続
			会場	美術館	美術館	実施日：2/17(月) 萩園中学校 美術部	
			回数	1回	1回	柳原良平展で切り絵ワークショップを依頼した若林豊氏を講師に招き、岡本太郎作品を参考にしながら大小さまざまな形に切った紙片を組み合わせ、切り絵で抽象表現に挑戦。完成後は額に入れて、生徒にも好評であった。	
			人数	クラス、部活	22		
			参加料/人	0	0		
			参加料収入	0	0		
			その他収入	0	0		
	メインターゲット	小学生、中学生	支出	34,000	34,161	計画比	B
	ジャンル	文化活動支援	差額	-34,000	-34,161	予算比	B
7	文化芸術教育プログラム オープン美術館 冬の3DAYS 文化芸術教育プログラムの一環として、美術館のアトリエを活用し、講師とともにモノづくりができる3日間。		開催方法	主催	主催	総評	継続
			会場	美術館	美術館	12/20(金) 71人 未就学35人、小2人、保護者34人 12/21(土) 108人 未就学26人、小30人、中1人、保護者51人 12/22(日) 114人 未就学39人、小20人、中4人、保護者51人 自由な創作活動ができる事業として非常に好評だった。狙い通り、特に未就学児の保護者から継続を望む声があった。	
			日数	3日	3日		
			人数	調整中	293		
			参加料/人	0	0		
			参加料収入	0	0		
			その他収入	0	0		
	メインターゲット	未就学児、小学生、保護者	支出	331,000	330,016	計画比	B
	ジャンル	文化活動支援	差額	-331,000	-330,016	予算比	A

実施事業一覧

公益目的事業 1

2 美術館・松籟庵事業

(3) 松籟庵講座・ワークショップ事業

全7事業

No.	事業名・事業概要			計画	実績	評価		
1	和の文化倶楽部 「箏体験教室（大人向け）」		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	日本の伝統文化に親しみ、造詣を深める機会を提供する事業。 地元の演奏家を講師とし、伝統楽器『箏』と演奏家本人による演奏に触れる機会を創出する。		会場	書院	書院	前年度の「箏体験教室」が『こども向け』事業のみだったことを受け、一般（高校生以上）を対象とした『大人向け』新規事業を開催した。その際、松籟庵のこれまでの事業に比べ、参加者への負担割合を高く求める参加料の設定とした。この結果、収支差額は凡そ±0に近いものとなった。今後の参加料設定については、この点を踏まえ、より適正な収支バランスとなる様、検討を深めていく。 事業内容では、日頃触れる機会も少なく稀有な「箏」に実際に触れ、限られた時間内にも関わらず、曲を演奏出来るようになっていただいた事から、参加者の満足度は大変高いものとなった。		
			回数	1回	1回			
			人数	8	8			
			参加料/人	2,500	2,500			
			参加料収入	20,000	20,000			
		その他収入	0	0				
メインターゲット	一般（高校生以上）	支出	23,874	22,274	計画比	A		
ジャンル	伝統文化（邦楽）	差額	-3,874	-2,274	予算比	A		
2	和の文化倶楽部 「箏体験教室（こども向け）」		開催方法	主催	主催	総評	改善継続	
	次世代育成を目指し、日本の伝統文化に親しむ機会を提供する事業。 地元の演奏家を講師とし、伝統楽器『箏』と演奏家本人による演奏に触れる機会を創出する。		会場	書院	書院	前年度の箏体験教室を受け、継続開催となった。日頃触れる機会も少なく稀有な楽器であるが、実際に楽器に触れていただき、本講座を通じて1・2曲を演奏出来るようになっていただけた事から、参加者アンケートでは満足度が大変高いものとなった。 参加人数については、大人向けとは異なり3連休の中日となってしまったことなどから、他の予定・行事等と競合してしまった為、定員には至らなかった。この点については、前述の『大人向け』事業も含め、全体的な実施日・回数の設定を再考し、今後に臨む。		
			回数	2回	2回			
			人数	16	10			
			参加料/人	1,000	1,000			
			参加料収入	16,000	10,000			
		その他収入	0	0				
メインターゲット	小・中学生	支出	24,274	24,894	計画比	B		
ジャンル	伝統文化（邦楽）	差額	-8,274	-14,894	予算比	B		
3	和の文化倶楽部 「和裁入門」		開催方法	主催	主催	総評		
	日本の伝統文化に親しみ、造詣を深める機会を提供する事業。 地元の和裁師を講師に招き、和裁の基礎を学ぶ体験講座を実施する。 前年度からステップアップしつつ、初心者でも気軽に参加できる内容とする。		会場	書院	書院	前年度参加料(500円)については、「安い」という感想が80％を占めていた。この結果を受け、参加料変更(1,500円)と募集定員拡充（2名増員）を実施し収支バランスを改善した。 変更後は、「ちょうど良い」が75％となり、一定のご理解が得られている事を確認した。 催事自体への評価は元来高く、今回の実施に際しても、キャンセル待ちが発生する状況であった。会場とした「書院」の明るさへのご意見については、施設利用者の利用環境に係る点や、松籟庵の他催事においても「書院」を会場とすることから、設備更新による改善を検討する。		
			回数	2回	2回			
			人数	12	12			
			参加料/人	1,500	1,500			
			参加料収入	18,000	18,000			
		その他収入	0	0				
メインターゲット	初心者（全年齢）	支出	36,074	36,584	計画比	A		
ジャンル	伝統文化（和裁）	差額	-18,074	-18,584	予算比	B		
4	おやこ茶道教室		開催方法	主催	主催	総評	改善継続	
	施設利用の稼働率が下がる夏季の施設活用の一環として計画する事業。 夏休みの小・中学生とその保護者向けのおやこ茶道講座を開催。お辞儀の仕方などの礼に始まり、床の間の拝見やお抹茶を点てるまでを体験する。 若い世代の参加機会の拡充を図る。		会場	書院	書院	例年、小・中学生の夏休み期間に実施している本催事だが、応募状況については、これまで同様に好評を博し、キャンセル待ちが出る状況となった。 一方、収入面では、親子ペア(2名)という想定でレイアウト・収容人員を考えていたことに対し、今回は、親と兄弟(3名)で参加された方が多く、会場とした書院の広さや座席レイアウトの関係から、計画より少ない参加人数となった。 今後の継続実施に際しては、レイアウトの修正等により人数と収入の改善を図る。		
			回数	2回	2回			
			人数	40	36			
			参加料/人	500	500			
			参加料収入	20,000	18,000			
		その他収入	0	0				
メインターゲット	小・中学生と保護者	支出	55,611	56,902	計画比	B		
ジャンル	伝統文化（茶道）	差額	-35,611	-38,902	予算比	B		

実施事業一覧

公益目的事業 1

2 美術館・松籟庵事業

(3) 松籟庵講座・ワークショップ事業

全7事業

No.	事業名・事業概要			計画	実績	評価	
5	季節の呈茶席 (新緑の呈茶席・紅葉の呈茶席)		開催方法	主催	主催	総評	継続
	新緑・紅葉など季節毎に彩られる庭園の 景観を見ながらお抹茶を楽しむ機会を提 供する。 普段茶道に関心がない人へも門戸を開 き、松籟庵へ継続的に来訪する機会とな るよう、世代などターゲットを絞らず、 誰でも参加できる内容で実施する。		会場	書院	書院	松籟庵では最大規模となる本催事だが、当初計画 を満たす集客となった。参加者アンケートから、 新規利用者層の開拓や、複数回ご参加いただい ているファン層を獲得している事が判明している 為、支出抑制による収支バランスの改善を図り、 今後も継続開催とする。 また、秋季に開催した「紅葉の呈茶席」は、美術 館と連携した「茅ヶ崎市×ホノルル市・郡姉妹都 市友好協定締結10周年記念」催事となった為、あ りあけハーバーで有名な「櫛ありあけ」に特注し た記念ロゴマーク入りのお菓子の提供や、旅をイ メージした旅籠（茶道具）の展示等、趣向を凝ら した内容となり参加者からは例年以上に高い満足 度を得た。	
			回数	2回	2回		
			人数	200	201		
			参加料/人	一般700 中学生以下300	一般700 中学生以下300		
			参加料収入	120,000	125,100		
			その他収入	0	0		
	メインターゲット	なし	支出	160,222	183,467	計画比	A
6	夏季学校向け施設開放		開催方法	主催	主催	総評	改善継続
	施設利用の稼働率が下がる夏季の施設活 用の一環として計画する事業。 茅ヶ崎市および近隣地域の学生を対象に に、茶道をはじめとする伝統文化への取 組み支援として施設を無料開放する。 松籟庵を成果発表の場として提供する。		会場	茶室・書院	茶室・書院	各参加校の利用状況や部屋の使い方などの要因に より、「回数」と「受け入れ学校数」は当初計画 よりも少なくなった。しかし、募集枠に対しては 最大限の応募があった。 支出を抑えた形で事業を実施できること、および 施設の稼働率向上に貢献することから、今後も事 業の継続を予定する。 継続実施に際しては、広報と受付方法の工夫に加 えて、実施体制（「回数」「受け入れ数」の調 整）を改善することで、より多くの参加希望を受 け入れられる実施体制を構築する。	
			回数	7回	5回		
			人数	7校	5校		
			参加料/人	0	0		
			参加料収入	0	0		
			その他収入	0	0		
	メインターゲット	中学生～大学生	支出	3,000	2,100	計画比	B
	ジャンル	文化活動支援	差額	-3,000	-2,100	予算比	A
7	文化芸術教育プログラム 「和菓子づくりにチャレンジ」		開催方法	主催	主催	総評	継続
	「文化芸術教育プログラム」の一環で、 若い世代に日本の伝統的な食文化を伝え る機会を創出する。 地元の和菓子職人が市内の学校に出向 き、日本の暦や自然に因んだ繊細な細工 や彩りを実際に体験し、もの作りを楽し く学び、創造力を養う。		会場	各学校	各学校	今年度は、予算枠一杯までのご応募を受付ける結 果となり、「回数」「参加人数」共に当初計画を 大きく上回る形で実施を終えた。 4学年（全4クラス）を対象に実施した小学校の ケースでは、調理実習室を用いた授業が始まる5 学年よりも早い時期に料理に触れることが出来た ということから、大変な好評を博した。 今後も参加したいというご意見を他の各校からも 頂戴している点や、松籟庵においては、参加人数 が多い主要な事業として定着してきた事、次世代 の文化を担う若い世代に事業を直接届けられる機 会である事からも今後も事業の継続を予定する。	
			回数	3回	5回		
			人数	120	183		
			参加料/人	0	0		
			参加料収入	0	0		
			その他収入	0	0		
	メインターゲット	市内小・中学生	支出	206,000	208,125	計画比	A
	ジャンル	伝統文化（和菓子）	差額	-206,000	-208,125	予算比	B

実施事業一覧

公益目的事業2

1 スポーツ事業

(1) スポーツ教室事業

全35事業

No.	事業名・事業概要			計画	実績	評価		
1	オープン教室(春季)		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	平日の各曜日に、体幹トレーニング、リズム運動、ヨガ&ストレッチなど内容が異なる教室を予約不要で誰でも気軽に1回500円で参加できる。 会場は、市体育館・茅ヶ崎公園、開催時期は4~7月、各回定員は20名を予定。		会場	市体育館ほか	市体育館ほか	予約不要で気軽に安価に（ワンコイン500円）で体幹トレーニング、ヨガ&ストレッチなどに参加できる。多くの方に参加していただいて収支黒字。定着した本事業にはリピーターも多く、安定的に収益があるので継続事業とする。実施会場、時間帯にバリエーションを持たせ、幅広い層に向けて実施している。		
			回数	22回	22回			
			人数	440人	442人			
			参加料/人	500	500			
			参加料収入	220,000	221,000			
			その他収入	0	0			
	テーマ	A:エンジョイライフ・ヘルシースポーツプログラム（全世代向き型）	支出	211,000	169,500	計画比	A	
		差額	9,000	51,500	予算比	A		
2	少年野球教室		開催方法	共催	共催	総評	継続	
	横浜DeNAベイスターズの協力のもと、元プロ野球選手を講師に招いて市内少年野球の選手及び指導者を対象に野球教室を茅ヶ崎野球協会との共催で実施。		会場	茅ヶ崎公園	茅ヶ崎公園	元プロ野球横浜DeNA選手の指導もあり、トップレベルの技術に触れることにより、子どもたちの野球への興味がさらに広がる。茅ヶ崎や野球協会の協力を得て費用負担なく実施可能となった。市内少年野球チームを対象としているが、トップアスリートとの交流は、付き添いの大人にも良い影響があった。		
			開催日	5月	5月6日(祝)			
			人数	100人	164人			
			参加料/人	0	0			
			参加料収入	0	0			
			その他収入	0	0			
	テーマ	F:トップアスリートとの触れ合い創出プログラム	支出	0	0	計画比	A	
		差額	0	0	予算比	A		
3	ヒップホップダンススクールVol.1		開催方法	共催	共催	総評	改善継続	
	ヒップホップダンスは、その素早い動きやポーズ、ダイナミックな表現から柔軟性まであらゆる特性を有しながら音楽テンポにあわせて踊りやすい、ノリやすいことから馴染みやすい。「表現運動」「リズムダンス」が小学校で必修化されているなか、こども達のダンスへの導入口を提供。開催は5~7月の毎週水曜日。収入は参加料の35%を手数料収入として共催相手から受領。		会場	市体育館	市体育館	エンターテインメント界で豊富な経験と専門的な指導技術を有する講師からハイレベルなコーチを受けられる。湘南地区で様々な教室やイベントを運営する「湘南スポーツラボ」との共催により費用負担なく実施可能。（手数料35%収入）参加人数に課題があるので、PR方法等改善を図る。		
			回数	全10回	全10回			
			人数	15人	6人			
			参加料/人	11,000	11,000			
			参加料収入	57,750	23,678			
			その他収入	0	0			
	テーマ	E:ゴールデンエイジスポーツプログラム（未就学児・小学生向き）	支出	8,000	10,000	計画比	B	
		差額	49,750	13,678	予算比	B		
4	運動能力を育てるキッズ運動教室		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	音楽に合わせて動作し、リズム感を培うスポーツリズムトレーニングを中心にヨガ、体幹トレーニング等を行い、子どもの運動能力向上に特化した教室。		会場	市体育館	市体育館	リズム感を養いながら運動能力を高めるという主旨で、子どもにはさらに別次元の可能性、能力発揮につなげる教室。コロナ禍の影響もあり、一旦参加者数が低迷したが、復調傾向で収支黒字達成。運動が得意、不得意、集団に馴染みにくい子など幅広く対応できるように実施。		
			回数	全8回	全8回			
			人数	35人	27人			
			参加料/人	4,000	4,000			
			参加料収入	140,000	108,000			
			その他収入	0	0			
	テーマ	E:ゴールデンエイジスポーツプログラム（未就学児・小学生向き）	支出	135,000	90,000	計画比	B	
		差額	5,000	18,000	予算比	A		

実施事業一覧

公益目的事業2

1 スポーツ事業

(1) スポーツ教室事業

全35事業

No.	事業名・事業概要			計画	実績	評価		
5	親子リズム体操教室（春季）		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	リズムに合わせて親子で一緒に体操をしたり、ゲーム等レクリエーションを行い、スポーツを通して楽しく親子のコミュニケーションを図る。		会場	市体育館	市体育館	リズムカルな音楽を聴きながら親子で一緒に体操をしたり、ゲーム的な要素を取り入れ、親子のコミュニケーションがとれて好評。経費を抑えての実施だが参加人数に課題があるが、秋季の実施状況とあわせて判断していく。SNS等を使って幅広く募集しながら課題に対応する。		
			回数	4回	4回			
			人数	13組	6組			
			参加料/人	2,500	2,500			
			参加料収入	32,500	15,000			
	テーマ	D:親子ふれあいスポーツプログラム （未就学児子育て親子対象） E:ゴールデンエイジスポーツプログラム （未就学児・小学生向き）	その他収入	0	0			
			支出	20,000	30,000	計画比	B	
差額			12,500	-15,000	予算比	B		
6	運動会直前！春季かけっこ教室		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	運動会前の短期かけっこ教室。加速、カーブ、反応等の練習のほか、練習前後のタイム測定で効果を測る実践的な教室。		会場	市体育館	市体育館	走りの基礎を中心に、押さえるべきポイントを1時間程度の集中練習を行い、即実践できるので有効性が高い。参加料金の手数料（10%）収入のため、経費負担少なく実施ができたが、参加人数に課題。PR方法に改善を施し、SNS等を使って幅広く募集していく。		
			開催日	未定	5月22日(木)			
			人数		8人			
			参加料/人		2,200			
			参加料収入	0	1,760			
	テーマ	E:ゴールデンエイジスポーツプログラム （未就学児・小学生向き）	その他収入	0	0			
			支出	0	10,000	計画比	A	
差額			0	-8,240	予算比	B		
7	幼児かけっこ教室①		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	未就学児を対象としたかけっこ教室。はじめに体を正しく使えることを学び、走ること、運動することが好きに、得意になる楽しい練習。		会場	市体育館	市体育館	30分レッスンの集中型全6回コースの幼児向けの教室。走り方の姿勢やコツを教えることにより、子どもの学びながら取り組む意識の向上にもつながる事業。参加料金の手数料（10%）収入のため、経費負担少なく実施できたが、参加者がいない時間帯もあり、参加人数に課題が残った。		
			回数	未定	全6回			
			人数		10人			
			参加料/人		5,500			
			参加料収入	0	5,500			
	テーマ	E:ゴールデンエイジスポーツプログラム （未就学児・小学生向き）	その他収入	0	0			
			支出	0	10,000	計画比	A	
差額			0	-4,500	予算比	B		
8	中高年齢者の転倒事故防止運動		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	中高年齢者の方を対象とした、転ばないための筋力・体力アップと、万が一転んでしまった時のダメージの少ない転び方について学ぶ教室。		会場	市体育館	市体育館	転倒防止予防運動を柔道の受身運動を中心に学ぶ。中高年齢者の健康維持や健康志向が求められる中において有効性が高い事業。茅ヶ崎柔道協会との連携、協力により費用かけずに実施可能となった。		
			開催日or回数	未定	6月8日(土)			
			人数		21人			
			参加料/人		0			
			参加料収入	0	0			
	テーマ	C:生涯健康長生きプログラム （高齢者向き型）	その他収入	0	0			
			支出	0	10,000	計画比	A	
差額			0	-10,000	予算比	B		

実施事業一覧

公益目的事業2

1 スポーツ事業

(1) スポーツ教室事業

全35事業

No.	事業名・事業概要			計画	実績	評価		
9	キッズ体操教室①（とびばこ・てつぼう）		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	子どもが苦手としているとびばこ・てつぼう運動を中心に、楽しみながら運動に取り組むきっかけを提供。 とびばこ：未就学児対象 てつぼう：小学校低学年対象		会場	市体育館	市体育館	苦手な子どもが多いとびばこ・てつぼう運動を中心に、楽しみながら運動ができ、苦手の解消に導く。 3年前から参加費を2,500円から3,000円に増額し、より安定的な運営を目指しながら収支黒字を達成。		
			開催日or回数	全4回	全4回			
			人数	40人	37人			
			参加料/人	3,000	3,000			
			参加料収入	120,000	111,000			
			その他収入	0	0			
	テーマ	E: ゴールデンエイジスポーツプログラム （未就学児・小学生向き）	支出	114,000	80,400	計画比	B	
		差額	6,000	30,600	予算比	A		
10	サーフィン＆ボディボード体験教室（一般）		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	未経験者向けのマリンスポーツ教室。豊かな自然環境を活かしたスポーツ、健康づくりの推進を目指し、茅ヶ崎の特色である海を活かした事業。		会場	茅ヶ崎海岸	茅ヶ崎海岸	茅ヶ崎の豊かな自然を活かした特色のある事業で、やってみたいがこれまでできなかった大人の未経験者に有効。 コロナ禍を境に参加者が減少傾向にあり、収支バランスに課題が残る。		
			開催日or回数	7月6日	7月13日			
			人数	30人	17人			
			参加料/人	4,000	4,000			
			参加料収入	120,000	68,000			
			その他収入	0	0			
	テーマ	B: エンジョイライフ・個別スポーツプログラム （全世代向き・生きがい創出）	支出	118,000	111,572	計画比	B	
		差額	2,000	-43,572	予算比	B		
11	サーフィン＆ボディボード体験教室（ジュニア）		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	子どものための未経験者向けマリンスポーツ教室。豊かな自然環境を活かしたスポーツ、健康づくりの推進を目指し、茅ヶ崎の特色である海を活かした事業。		会場	茅ヶ崎海岸	茅ヶ崎海岸	茅ヶ崎の豊かな自然を活かした特色のある事業で、子どもたちがマリンスポーツに触れる機会の提供。教室内で海上保安署員による海の安全啓発を行っている。 コロナ禍を境に参加者が減少傾向にあったが、復調の兆しがあった。		
			開催日or回数	7月26日	7月26日			
			人数	30人	25人			
			参加料/人	4,000	4,000			
			参加料収入	120,000	100,000			
			その他収入	0	0			
	テーマ	E: ゴールデンエイジスポーツプログラム （未就学児・小学生向き）	支出	108,000	101,914	計画比	B	
		差額	12,000	-1,914	予算比	B		
12	スタンドアップパドルボード体験教室		開催方法	主催	主催	総評	改善継続	
	未経験者向けマリンスポーツ教室で、大人向けと子ども向けの2クラスを実施。豊かな自然環境を活かしたスポーツ、健康づくりの推進を目指し、茅ヶ崎の特色である海を活かした事業。		会場	茅ヶ崎海岸	茅ヶ崎海岸	マリンスポーツを楽しむ機会を提供できる近年人気のスポーツ教室。教室内で海上保安署員による海の安全啓発を行っている。 コロナ禍を境に参加者が減少傾向しており、収支バランスに課題。 幅広い層を対象に募集、実施している。PR方法改善しながら継続。		
			開催日or回数	8月3日	8月3日			
			人数	30人	8人			
			参加料/人	4,000	4,000			
			参加料収入	120,000	32,000			
			その他収入	0	0			
	テーマ	B: エンジョイライフ・個別スポーツプログラム （全世代向き・生きがい創出） D: 親子ふれあいスポーツプログラム （未就学児子育て親子対象）	支出	112,000	110,888	計画比	B	
		差額	8,000	-78,888	予算比	B		

実施事業一覧

公益目的事業2

1 スポーツ事業

(1) スポーツ教室事業

全35事業

No.	事業名・事業概要			計画	実績	評価		
13	キッズ体操教室②（とびばこ・てつぼう）		開催方法	主催	主催	総評	改善継続	
	子どもが苦手としているとびばこ・てつぼう運動を中心に、楽しみながら運動に取り組むきっかけを提供。 とびばこ：未就学児対象 てつぼう：小学校低学年対象		会場	市体育館	市体育館	苦手な子どもが多いとびばこ・てつぼう運動を中心に、楽しみながら運動ができ、苦手の解消に導く。 参加者の多い夏休み実施の補完的の事業であるが、近年参加者減少傾向で、収支バランスに課題を残す。		
			開催日or回数	全4回	全4回			
			人数	40人	17人			
			参加料/人	3,000	3,000			
			参加料収入	120,000	51,000			
			その他収入	0	0			
	テーマ	E: ゴールデンエイジスポーツプログラム（未就学児・小学生向き）	支出	114,000	80,400	計画比	B	
差額			6,000	-29,400	予算比	B		
14	キッズラグビー無料体験教室①		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	未就学児、小学校低学年を対象とした、初心者向け体験教室。茅ヶ崎ラグビーフットボール協会主催スクール生と共に競技に親しみ、ラグビーの魅力であるチームプレーに触れる。		会場	柳島しおさい公園	柳島しおさい公園	ラグビーを通じて体を動かすきっかけづくりに役立て、チームプレーの楽しさ、大切さに触れる。 茅ヶ崎ラグビーフットボール協会の協力により経費をかけずに実施可能。		
			開催日	未定	9月14日(土)			
			人数		16人			
			参加料/人		0			
			参加料収入	0	0			
			その他収入					
	テーマ	E: ゴールデンエイジスポーツプログラム（未就学児・小学生向き）	支出	0	0	計画比	A	
差額			0	0	予算比	A		
15	オープン教室（秋季）		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	平日の各曜日に、体幹トレーニング、リズム運動、ヨガ&ストレッチなど内容が異なる教室を予約不要で誰でも気軽に1回500円で参加できる。		会場	市体育館	市体育館	予約不要で気軽に安価に（ワンコイン500円）体幹トレーニング、ヨガ&ストレッチなどに参加できる。 多くの方に参加していただいて春季同様収支黒字。安定的に収益があるので継続事業とする。 実施会場、時間帯にバリエーションを持たせ、幅広い層に向けて実施している。		
			回数	23回	22回			
			人数	480人	465人			
			参加料/人	500	500			
			参加料収入	240,000	232,500			
			その他収入					
	テーマ	A: エンジョイライフ・ヘルシースポーツプログラム（全世代向き型）	支出	211,000	166,500	計画比	B	
差額			29,000	66,000	予算比	A		
16	ヒップホップダンススクール Vol.2		開催方法	共催	共催	総評	改善継続	
	ヒップホップダンスは、その素早い動きやポーズ、ダイナミックな表現から柔軟性まであらゆる特性を有しながら音楽テンポにあわせて踊りやすい、ノリやすいことから馴染みやすい。「表現運動」「リズムダンス」が小学校で必修化されているなか、こども達のダンスへの導入口を提供。		会場	市体育館	市体育館	エンターテインメント界で豊富な経験と専門的な指導技術を有する講師からハイレベルなコーチを受けられる。 湘南地区で様々な教室やイベントを運営する「湘南スポーツラボ」との共催により費用負担なく実施可能。（手数料35%収入） 参加人数に課題があるので、PR方法等改善を図る。		
			開催日or回数	全10回	全10回			
			人数	15人	7人			
			参加料/人	11,000	11,000			
			参加料収入	57,750	28,105			
			その他収入	0	0			
	テーマ	E: ゴールデンエイジスポーツプログラム（未就学児・小学生向き）	支出	0	10,000	計画比	B	
差額			57,750	18,105	予算比	B		

実施事業一覧

公益目的事業2

1 スポーツ事業

(1) スポーツ教室事業

全35事業

No.	事業名・事業概要			計画	実績	評価		
17	卓球教室		開催方法	主催	主催	総評	改善継続	
	基礎的技術等を習得し、卓球を通して日頃からスポーツ活動に親しめるきっかけを提供。上・中・初級と各レベルに合わせた指導も行う。		会場	市体育館	市体育館	初心者から上級者までクラス分けをし、レベルに合わせた指導を受けらる教室。コロナ禍を境に参加者が減少傾向しており、収支バランスに課題。幅広い層を対象に募集、実施している。気軽に体を動かせるスポーツということもあり、高齢者向けとしても有効な事業。		
			開催日or回数	全6回	全6回			
			人数	40人	26人			
			参加料/人	3,000	3,000			
			参加料収入	120,000	78,000			
	テーマ	B:エンジョイライフ・個別スポーツプログラム (全世代向き・生きがい創出) C:生涯健康長生きプログラム (高齢者向き型)	その他収入	0	0			
			支出	120,000	106,000	計画比	B	
			差額	0	-28,000	予算比	B	
18	ジュニアバドミントン教室		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	スポーツに親しみ、ルールを守る公平な精神を養い、心身ともに健康的な生活を送ることを目的とする。		会場	市体育館	市体育館	バドミントンを通してスポーツに親しみ、ルールを守る公平な精神を養い、心身ともに健康を育む事業 競技人口が多くメジャーであるものの、子どもの時期に活動機会の少ない本競技種目の体験機会提供ができる。 定員を超える参加があり好評を得た。		
			開催日or回数	全8回	全8回			
			人数	24人	26人			
			参加料/人	5,000	5,000			
			参加料収入	120,000	130,000			
	テーマ	E:ゴールデンエイジスポーツプログラム (未就学児・小学生向き)	その他収入					
			支出	78,000	88,000	計画比	A	
			差額	42,000	42,000	予算比	A	
19	レディースバドミントン教室		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	スポーツに親しみ、心身ともに健康なスポーツを取り入れた生活を送ること、地域あるいはサークル活動に参画していくことを目的とする。収支改善のため、実施回数を前回から削減して実施予定。		会場	市体育館	市体育館	スポーツに親しみ、心身ともに健康なスポーツを取り入れた生活を送ることを目指す事業。 総合体育館改修閉館中のため会場を市体育館に移したことで定員を減員して実施。定員を超える参加者があった。 SNS等を使って広く募集。最終日にはサークル紹介を実施し、地域活動に参画促進、サポートを行っている。		
			開催日or回数	全8回	全8回			
			人数	24人	26人			
			参加料/人	5,000	5,000			
			参加料収入	120,000	130,000			
	テーマ	B:エンジョイライフ・個別スポーツプログラム (全世代向き・生きがい創出)	その他収入	0	0			
			支出	140,000	152,525	計画比	A	
			差額	-20,000	-22,525	予算比	B	
20	親子リズム体操教室（秋季）		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	リズムに合わせて親子で一緒に体操をしたり、ゲーム等レクリエーションを行い、スポーツを通して楽しく親子のコミュニケーションを図る。		会場	市体育館	市体育館	リズムカルな音楽を聴きながら親子で一緒に体操をしたり、ゲーム的な要素を取り入れ、親子のコミュニケーションがとれて好評。 春季に続く本年度2回目の秋季実施は定員に近い参加者があった。		
			開催日or回数	全4回	全4回			
			人数	13組	11組			
			参加料/人	2,500	2,500			
			参加料収入	32,500	27,500			
	テーマ	D:親子ふれあいスポーツプログラム (未就学児子育て親子対象) E:ゴールデンエイジスポーツプログラム (未就学児・小学生向き)	その他収入					
			支出	20,000	30,000	計画比	B	
			差額	12,500	-2,500	予算比	B	

実施事業一覧

公益目的事業2

1 スポーツ事業

(1) スポーツ教室事業

全35事業

No.	事業名・事業概要			計画	実績	評価		
21	シニアテニス教室		開催方法	主催	主催	総評	改善継続	
	55歳以上の市民を対象に、無理ない運動やトレーニング方法を紹介しながら、安全で楽しいテニス教室に触れ、健康的な生活習慣づくりのきっかけをつくる。		会場	茅ヶ崎公園	茅ヶ崎公園	ストレッチトレーニング等を取り入れて、シニアが無理なく安全にテニスができ、健康維持と健康テニスの普及が図られる。参加料を5,000円から6,000円に増額して実施したが参加人数が定員の半数にとどまり、料金設定に課題が残った。		
			開催日or回数	全4回	全4回			
			人数	24人	12人			
			参加料/人	5,000	6,000			
			参加料収入	120,000	72,000			
			その他収入	0	0			
	テーマ	C:生涯健康長生きプログラム (高齢者向き型)	支出	120,000	120,000	計画比	B	
差額			0	-48,000	予算比	B		
22	朝活ワンコインテニスサポート		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	早朝のテニスコートを使い、ワンコインで気軽に参加できるタイプのテニス教室。朝の時間を趣味で有効活用するための企画。		会場	柳島しおさい公園	柳島しおさい公園	早朝利用区分を活かし、当日参加可能という気軽さを味わったり、全回通して技術の向上が図れる教室。近年定着してきた本事業、収支バランスが良くなっている傾向。幅広い層を対象に募集、実施している。		
			回数	12回	12回			
			人数	120人	76人			
			参加料/人	500	500			
			参加料収入	60,000	38,000			
			その他収入					
	テーマ	B:エンジョイライフ・個別スポーツプログラム (全世代向き・生きがい創出)	支出	0	54,150	計画比	B	
差額			60,000	-16,150	予算比	B		
23	中高年齢者の転倒事故防止運動		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	中高年齢者の方を対象とした、転ばないための筋力・体力アップと、万が一転んでしまった時のダメージの少ない転び方について学ぶ教室。		会場	未定	茅ヶ崎高校	転倒防止予防運動を柔道の受身運動を中心に学ぶ。中高年齢者の健康維持や健康志向が求められる中において有効性が高い事業。茅ヶ崎柔道協会との連携、協力による事業で本年度2回目。茅ヶ崎高校柔道部の協力を得て茅ヶ崎高校へ赴いての実施。		
			開催日or回数	未定	11月9日(土)			
			人数		20人			
			参加料/人		0			
			参加料収入	0	0			
			その他収入					
	テーマ	C:生涯健康長生きプログラム (高齢者向き型)	支出	0	10,000	計画比	A	
差額			0	-10,000	予算比	B		
24	倉本寿彦選手 少年野球教室		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	茅ヶ崎野球協会協力のもと、元横浜DeNAベイスターズの倉本選手（萩園中出身）を迎え、市内少年野球チームの高学年を対象に倉本寿彦後援会と共催で開催		会場	茅ヶ崎公園	茅ヶ崎公園	バッティング、守備の練習を行い、基礎的な指導を含め楽しく教室を実施。教室最後には倉本選手自ら打席に立ち高いレベルにも触れることができた。また、教室終了後には質問コーナーで現役プロ選手を身近に触れる機会となった。		
			開催日or回数	未定	1月12日(日)			
			人数		34人			
			参加料/人		0			
			参加料収入	0	0			
			その他収入					
	テーマ	F:トッパスリートとの触れ合い創出プログラム	支出	0	0	計画比	A	
差額			0	0	予算比	A		

実施事業一覧

公益目的事業2

1 スポーツ事業

(1) スポーツ教室事業

全35事業

No.	事業名・事業概要			計画	実績	評価		
25	湘南ユナイテッドBCバスケットボール教室		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	地元湘南のバスケットボールチーム「湘南ユナイテッドBC」スタッフによるハイレベルなバスケットボール教室を共催で開催し、小・中学生にむけてバスケットボール技術向上を目指す。また、初心者への対応も行い、スポーツに触れるきっかけづくりにつなげることで市内スポーツの振興を図る。 通年開催（週1回金曜日）月謝制。収入は参加料の35%を手数料収入として共催相手から受領。		会場	市体育館	市体育館	プロチームスタッフによるハイレベルなバスケットボール教室。3年目の本年は、参加者数を大きく伸ばした2年目と同程度の参加人数となった。 湘南地区で様々な教室やイベントを運営する「湘南スポーツラボ」との共催により費用負担なく実施可能。（月謝手数料35%収入） 安定した収益が見込める事業として定着してきた。		
			開催日or回数	48回	48回			
			人数	60人	56人			
			参加料/人	6,600	6,600			
			参加料収入	1,663,200	1,380,226			
			その他収入	0				
	テーマ	F:トッパスリートとの触れ合い創出プログラム	支出	8,000	15,608	計画比	B	
		差額	1,655,200	1,364,618	予算比	B		
26	オープン教室（冬季）		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	平日の各曜日に、体幹トレーニング、リズム運動、ヨガ&ストレッチなど内容が異なる教室を予約不要で誰でも気軽に1回500円で参加できる。 会場は、市体育館・茅ヶ崎公園、開催時期は1～3月、各回定員は20名を予定。		会場	市体育館ほか	市体育館ほか	予約不要で気軽に安価に（ワンコイン500円で）体幹トレーニング、ヨガ&ストレッチなどに参加できる。 多くの方に参加していただいて春季同様収支黒字。安定的に収益があるので継続事業とする。 次年度は、総合体育館の利用が再開できるので会場を増やして（元の規模に戻して）実施予定。		
			開催日or回数	15回	15回			
			人数	300人	329人			
			参加料/人	500	500			
			参加料収入	150,000	164,500			
			その他収入					
	テーマ	A:エンジョイライフ・ヘルシースポーツプログラム（全世代向き型）	支出	147,000	120,010	計画比	A	
		差額	3,000	44,490	予算比	A		
27	ヒップホップダンススクール Vol.3		開催方法	共催	共催	総評	継続	
	ヒップホップダンスは、その素早い動きやポーズ、ダイナミックな表現から柔軟性まであらゆる特性を有しながら音楽テンポにあわせて踊りやすい、ノリやすいことから馴染みやすい。「表現運動」「リズムダンス」が小学校で必修化されているなか、こども達のダンスへの導入口を提供。開催は1～3月の毎週水曜日。収入は参加料の35%を手数料収入として共催相手から受領。		会場	市体育館	市体育館	エンターテインメント界で豊富な経験と専門的な指導技術を有する講師からハイレベルなコーチを受けられる。 湘南地区で様々な教室やイベントを運営する「湘南スポーツラボ」との共催により費用負担なく実施可能。（手数料35%収入） 年次3シーズン開催の最終シーズンで参加者微増。今後もPRを図りながら参加者増を目指す。		
			開催日or回数	全10回	全10回			
			人数	15人	10人			
			参加料/人	11,000	11,000			
			参加料収入	57,750	31,570			
			その他収入					
	テーマ	E:ゴールデンエイジスポーツプログラム（未就学児・小学生向き）	支出	8,000	10,000	計画比	B	
		差額	49,750	21,570	予算比	B		
28	キッズ体操教室③（マット運動）		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	子どもが苦手としているマット運動（器械体操）を中心に、楽しみながら運動に取り組むきっかけを提供。 未就学児対象・小学校低学年対象		会場	市体育館	市体育館	苦手な子どもが多いマット運動を中心に、楽しみながら運動ができ、苦手の解消に導く。 参加者の多い夏休み実施の補完的的事业であるが、近年参加者減少傾向で、収支バランスに課題を残す。 子ども対象ではあるが、SNS等を使って幅広く募集。		
			開催日or回数	全4回	全4回			
			人数	40人	22人			
			参加料/人	3,000	3,000			
			参加料収入	120,000	66,000			
			その他収入					
	テーマ	E:ゴールデンエイジスポーツプログラム（未就学児・小学生向き）	支出	114,000	80,400	計画比	B	
		差額	6,000	-14,400	予算比	B		

実施事業一覧

公益目的事業2

1 スポーツ事業

(1) スポーツ教室事業

全35事業

No.	事業名・事業概要			計画	実績	評価		
29	グラウンド・ゴルフ教室		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	体の負担が少ないグラウンド・ゴルフをシニア層に推奨しながら競技の普及、柳島しおさい公園の認知度アップを図り、継続的に実施しながら地域の活性化も図っていく。		会場	柳島しおさい公園	総合体育館	体の負担も少ないのでシニア層に推奨しながら、競技認知度アップが図れる。 茅ヶ崎グラウンド・ゴルフ協会との連携、協力により安価に実施可能。		
			開催日or回数	全4回	全4回			
			人数		26人			
			参加料/人		500			
			参加料収入	0	13,000			
			その他収入					
	テーマ	C:生涯健康長生きプログラム (高齢者向き型)	支出		10,000	計画比	A	
		差額	0	3,000	予算比	A		
30	運動会直前！秋季かけっこ教室		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	運動会前の短期かけっこ教室。加速、カーブ、反応等の練習のほか、練習前後のタイム測定で効果を測る実践的な教室。		会場	市体育館	市体育館	走りの基礎を中心に、押さえるべきポイントを1時間程度の集中練習を行い、即実践できるので有効性が高い。 春季に続き2回目の秋季開催。 参加料金の手数料（10％）収入のため、経費負担少なく実施ができたが、参加人数に課題。 PR方法に改善を施し、SNS等を使って幅広く募集していく。		
			開催日	未定	10月17日(木)			
			人数		9人			
			参加料/人		2,200			
			参加料収入	0	1,980			
			その他収入	0	0			
	テーマ	E:ゴールデンエイジスポーツプログラム (未就学児・小学生向き)	支出	0	10,000	計画比	A	
		差額	0	-8,020	予算比	B		
31	幼児かけっこ教室②		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	未就学児を対象としたかけっこ教室。はじめに体を正しく使えることを学び、走ること、運動することが好きに、得意になる楽しい練習。		会場	市体育館	市体育館	30分レッスンの集中型全6回コースの幼児向けの教室。走り方の姿勢やコツを教えることにより、子どもの学びながら取り組む意識の向上にもつながる事業。 春季に続き2回目の秋季開催。 参加料金の手数料（10％）収入のため、経費負担少なく実施できたが、参加者がいない時間帯もあり、参加人数に課題が残った。		
			回数	未定	全6回			
			人数		10人			
			参加料/人		5,500			
			参加料収入	0	14,520			
			その他収入	0	0			
	テーマ	E:ゴールデンエイジスポーツプログラム (未就学児・小学生向き)	支出	0	10,000	計画比	A	
		差額	0	4,520	予算比	A		
32	キッズラグビー無料体験教室②		開催方法	主催	主催	総評	継続	
	未就学児、小学校低学年を対象とした、初心者向け体験教室。茅ヶ崎ラグビーフットボール協会主催スクール生と共に競技に親しみ、ラグビーの魅力であるチームプレーに触れる。		会場	柳島しおさい公園	柳島しおさい公園	ラグビーを通じて体を動かすきっかけづくりに役立て、チームプレーの楽しさ、大切に触れる。 茅ヶ崎ラグビーフットボール協会の協力により経費をかけずに実施可能。		
			開催日	未定	3月8日(土)			
			人数		10人			
			参加料/人		0			
			参加料収入	0	0			
			その他収入					
	テーマ	E:ゴールデンエイジスポーツプログラム (未就学児・小学生向き)	支出	0	0	計画比	A	
		差額	0	0	予算比	A		

実施事業一覧

公益目的事業2

1 スポーツ事業

(1) スポーツ教室事業

全35事業

No.	事業名・事業概要			計画	実績	評価		
33	神奈川県女子フットサル大会 学生チームから県内強豪チームまで参加でき、およそ15チームによるトーナメント戦を開催し、競技及び「観るスポーツ」の普及を図る。		開催方法	共催	共催	総評	継続	
			会場	総合体育館	総合体育館	学生から社会人まで参加のトーナメント戦を開催。レベルの高い競技観戦の場の提供し、スポーツの関心、興味を高める。神奈川県フットサル連盟の協力を得て費用負担なく実施可能。観戦は無料。学生から社会人まで幅広いチームが参加し、フットサルファン、選手の友人関係家族の応援など幅広い層が関わられた。		
			開催日or回数	未定	3月15日(土)			
			人数		8チーム			
			参加料/人					
			参加料収入		0			
			その他収入					
	テーマ	F:トップアスリートとの触れ合い創出プログラム	支出		10,000	計画比	A	
			差額	0	-10,000	予算比	B	
34	パリパラリンピック パブリックビューイング 茅ヶ崎市のスポーツアンバサダーでパラ水泳の田中映伍選手が出場した「パラ水泳男子50mバタフライS5決勝」のパブリックビューイングを茅ヶ崎市と共催。		開催方法	共催	共催	総評		
			会場		コミュニティホール	実施日当日は深夜帯に関わらず、約140名の方が来場し、試合を観戦。スティックバルーンを用いて来場者は選手の応援を行い、会場が熱気に包まれた。結果は自己ベスト記録を更新して5位入賞を果たし、大いに盛り上がりを見せた。		
			開催日or回数	未定	9月6日(金)			
			人数		140人			
			参加料/人		0			
			参加料収入	0	0			
			その他収入					
	テーマ	F:トップアスリートとの触れ合い創出プログラム	支出	0	109,000	計画比	A	
			差額	0	-109,000	予算比	B	
35	総合体育館リスタート事業 令和5年10月から続いた設備改修工事が概ね完了し、令和7年2月から予定より早くプレオープンのかたちで再開。リニューアルを記念したこけら落とし事業を茅ヶ崎市と共催。		開催方法	共催	共催	総評		
			会場	総合体育館	総合体育館	リニューアルオープン（プレオープン）日に第1体育室では女子フットサルチーム湘南アニージャの選手を招いて子どもを対象にしたフットサルクリニック及び鶴嶺高校とのエキシビジョンマッチを実施。柔剣道場では、オリンピックメダリストの小川直也さんと小川雄勢さんを招いて柔道教室を実施。未来のトップアスリートに期待を向ける事業となった。		
			開催日or回数	未定	2月1日(土)			
			人数		350人			
			参加料/人		0			
			参加料収入	0	0			
			その他収入					
	テーマ	F:トップアスリートとの触れ合い創出プログラム	支出	0	380,810	計画比	A	
			差額	0	-380,810	予算比	B	

市民文化会館利用状況（令和6年4月～令和7年3月）

施設名	使用可能日数（日）	使用日数（日）	使用率（％）	使用件数（件）	入場者数（人）
大ホール	309	229	74.1	245	139,422
小ホール	318	244	76.7	299	41,049
小計	627	473	75.4	544	180,471
展示室A	346	235	67.9	240	21,518
展示室B	346	223	64.5	228	20,796
展示室C	346	203	58.7	208	18,900
小計	1,038	661	63.7	676	61,214
第1会議室	346	277	80.1	330	5,685
第2会議室	346	254	73.4	288	5,687
第3会議室	346	290	83.8	356	6,947
第4会議室	346	271	78.3	300	7,260
第5会議室	346	133	38.4	142	1,289
大会議室	346	209	60.4	240	10,190
小計	2,076	1,434	69.1	1,656	37,058
練習室1	344	262	76.2	331	11,099
練習室2	345	328	95.1	639	9,581
練習室3	344	311	90.4	528	4,972
練習室4	345	283	82.0	405	4,338
練習室5	346	106	30.6	122	1,872
練習室6	346	125	36.1	134	1,853
小計	2,070	1,415	68.4	2,159	33,715
合計	5,811	3,983	68.5	5,035	312,458

・前年度比較（令和5年4月～令和6年3月）

施設名	使用可能日数（日）	使用日数（日）	使用率（％）	使用件数（件）	入場者数（人）
前年度合計	5,816	3,924	67.5	4,822	299,904
比較増減	△5	59	1.0	213	12,554

市民文化会館利用料金収入（令和6年4月～令和7年3月）

（単位：円）

	基本料金A	加算料金B	減額料金C	追徴料金D	還付料金E	合計 A+B-C+D-E
	74,474,960	10,926,990	0	15,446,200	1,031,000	99,817,150

・前年度比較（令和5年4月～令和6年3月）

（単位：円）

	基本料金A	加算料金B	減額料金C	追徴料金D	還付料金E	合計 A+B-C+D-E
前年度合計	76,833,880	12,342,350	7,240,780	14,125,330	913,010	95,147,770
比較増減	△2,358,920	△1,415,360	△7,240,780	1,320,870	117,990	4,669,380

美術館施設利用状況(令和6年4月～令和7年3月 自主事業利用分を除く)

施設名	使用可能日数(日)	使用日数(日)	使用率(%)	使用件数(件)	使用人数(人)
展示室 2	35	18	51.4	3	3,016
展示室 3	32	22	68.8	4	1,963
アトリエ	260	79	30.4	86	1,526
合 計	327	119	36.4	93	6,505

・前年度比較

施設名	使用可能日数(日)	使用日数(日)	使用率(%)	使用件数(件)	使用人数(人)
前年度展示室 2	57	39	68.4	5	3,332
前年度展示室 3	57	51	89.5	5	3,861
前年度アトリエ	244	60	24.6	66	1,225
前年度合計	358	150	41.9	76	8,418
比較増減	△ 31	△ 31	△ 5.5	17	△ 1,913

美術館利用料金等収入(令和6年4月～令和7年3月)

(単位：円)

内 容	基本料金A	減免額B	還付額C	合 計 A-B-C
観覧料	24,344,300	3,267,800		21,076,500
年間パスポート	1,590,400			1,590,400
施設使用料	430,180	0	5,280	424,900
受講料	85,000			85,000
グッズ販売	1,827,930			1,827,930
販売手数料	407,524			407,524
合 計	28,685,334	3,267,800	5,280	25,412,254

・前年度比較

(単位：円)

内 容	基本料金A	減免額B	還付額C	合 計 A-B-C
前年度観覧料	10,456,400	1,649,950		8,806,450
前年度年間パスポート	608,200			608,200
前年度施設使用料	738,300	0	0	738,300
前年度受講料	110,600			110,600
前年度グッズ販売	115,118			115,118
前年度販売手数料	110,300			110,300
前年度合計	12,138,918	1,649,950	0	10,488,968
比較増減	16,546,416	1,617,850	5,280	14,923,286

美術館展覧会観覧者数(令和6年4月～令和7年3月)

	開館日数(日)	総観覧者数(人)
令和6年度	276	45,256

・前年度比較 (令和5年4月～令和6年3月)

前年度	273	30,784
比較増減	3	14,472

:

茅ヶ崎市茶室・書院松籟庵の事業実施状況

公益目的事業1 2美術館・松籟庵 (2) 松籟庵管理運営事業

■松籟庵施設利用状況 (令和6年4月～令和7年3月)

施設名	使用可能 日数(日)	使用日数 (日)	使用率(%)	使用件数 (件)	使用人数 (人)
書 院	303	238	78.5	238	3,189
茶 室	303	59	19.5	59	1,136
合 計	606	297	49.0	297	4,325

・前年度比較

施設名	使用可能 日数(日)	使用日数 (日)	使用率(%)	使用件数 (件)	使用人数 (人)
前年度書院	309	226	73.1	226	3,613
前年度茶室	309	51	16.5	51	1,847
前年度合計	618	277	44.8	277	5,460
比較増減	△ 12	20	4.2	20	△ 1,135

■松籟庵利用料金収入 (令和6年4月～令和7年3月) (単位：円)

内 容	基本料金A	減免額B	追加額C	還付額D	合 計 A-B+C-D
施設使用料	2,622,860	0	0	23,540	2,599,320
受講料	191,100				191,100
合 計	2,813,960	0	0	23,540	2,790,420

・前年度比較 (単位：円)

内 容	基本料金A	減免額B	追加額C	還付額D	合 計 A-B+C-D
施設使用料	2,849,310	0	6,280	44,470	2,811,120
受講料	151,400				151,400
合 計	3,000,710	0	6,280	44,470	2,962,520
比較増減	△ 186,750	0	△ 6,280	△ 20,930	△ 172,100

(2) スポーツ施設管理運営事業

体育館利用状況 (令和6年4月～令和7年3月)

施設名	利用件数(件)	利用人数(人)	個人利用(人)	使用可能 コマ数	使用 コマ数	使用率 (%)
総合体育館						
第一体育室	547	8,725	122	1,272	999	78.5
第二体育室	293	3,350	0	213	191	89.7
柔剣道場	212	1,857	42	426	245	57.5
弓道場	112	5,600		170	166	97.6
多目的室	139	988		213	139	65.3
オーケストラ練習室	90	1,427		180	98	54.4
会議室	57	902		424	83	19.6
トレーニング室			2,422			
卓球練習場			773			
ショッキングコース			11			
市体育館						
競技場	2,019	36,474	0	2,776	2,711	97.7
柔剣道場	1,159	12,566	28	1,388	1,226	88.3
多目的室	1,219	13,245	23	1,388	1,293	93.2
卓球練習場			8,657			
体育館合計	5,847	85,134	12,078	8,450	7,151	84.6

・前年度比較

前年度合計	9,982	138,696	28,028	15,168	12,735	84.0
比較増減	△ 4,135	△ 53,562	△ 15,950	△ 6,718	△ 5,584	0.6

体育館利用料金

(単位:円)

施設名	利用料金 A	減免額 B	還付料金 C	合計 A-B-C
体育館				
総合体育館	3,911,500	360,080	19,180	3,532,240
貸出用具利用	14,600	—	—	14,600
市体育館	4,557,650	721,860	9,740	3,826,050
貸出用具利用	83,400	—	—	83,400
体育館合計	8,567,150	1,081,940	28,920	7,456,290

・前年度比較

前年度合計	15,131,580	1,967,040	34,750	13,129,790
比較増減	△ 6,564,430	△ 885,100	△ 5,830	△ 5,673,500

体育施設利用状況（令和6年4月～令和7年3月）

施設名	利用件数(件)	利用人数(人)	使用可能 コマ数	使用 コマ数	使用率 (%)
茅ヶ崎公園					
野 球 場	350	19,725	815	506	62.1
庭 球 場	3,955	26,685	4,572	4,275	93.5
会 議 室	313	4,924	1,415	392	27.7
芹沢スポーツ広場					
蹴 球 兼 野 球 場	315	9,422	816	376	46.1
庭 球 場	3,907	24,963	4,560	3,907	85.7
堤スポーツ広場					
多 目 的 球 技 場	422	5,967	1,309	422	32.2
庭 球 場	3,709	19,783	4,460	3,739	83.3
柳島しおさい公園					
少 年 蹴 球 場	606	15,833	1,740	797	45.8
庭 球 場	4,331	21,234	6,124	4,331	70.7
体育施設合計	17,908	148,536	25,811	18,745	72.6

・前年度比較

前年度合計	18,285	238,706	25,742	19,394	75.3
比較増減	△ 377	△ 90,170	69	△ 649	△ 2.7

体育施設利用料金

(単位:円)

施設名	利用料金 A	減免額 B	還付料金 C	合計 A-B-C
茅ヶ崎公園				
野 球 場	4,727,670	1,879,520	548,500	2,299,650
庭 球 場	5,370,770	399,620	526,110	4,445,040
会 議 室	405,600	145,600	840	259,160
駐 車 場	16,103,550	0	0	16,103,550
貸 出 用 具 利 用	1,200	—	—	1,200
芹沢スポーツ広場				
蹴 球 兼 野 球 場	744,940	133,280	140,700	470,960
庭 球 場	5,003,830	17,680	470,430	4,515,720
貸 出 用 具 利 用	1,000	—	—	1,000
堤スポーツ広場				
多 目 的 競 技 場	1,059,530	0	42,660	1,016,870
庭 球 場	4,830,620	32,960	529,340	4,268,320
貸 出 用 具 利 用	0	—	—	0
柳島しおさい公園				
少 年 蹴 球 場	2,225,660	585,150	109,290	1,531,220
庭 球 場	5,473,360	8,200	517,710	4,947,450
駐 車 場	8,640,660	—	—	8,640,660
貸 出 用 具 利 用	5,500	—	—	5,500
体育施設合計	54,593,890	3,202,010	2,885,580	48,506,300

・前年度比較

前年度合計	42,569,190	3,346,760	2,648,890	36,573,540
比較増減	12,024,700	△ 144,750	236,690	11,932,760

柳島しおさい公園利用状況（令和6年4月～令和7年3月）

体育館利用状況（令和6年4月～令和7年3月）

公 園 利 用	73,702
多 目 的 広 場	13,980
ミニバスケットコート	10,149
合 計	97,831

・前年度比較

前年度合計	108,332
比較増減	△ 10,501

収益目的事業 1 物品販売事業

物品販売事業収入

（単位：円）

施設名	タオル	卓球ボール	シャツトル	テニスボール	マスク	合計
総合体育館	22,800	2,900	180	—	0	25,880
市体育館	34,500	18,500	180	—	0	53,180
茅ヶ崎公園	246,600	—	—	4,800	60	251,460
芹沢スポーツ広場	2,400	—	—	1,600	0	4,000
堤スポーツ広場	1,200	—	—	0	0	1,200
柳島しおさい公園	16,200	—	—	4,600	0	20,800
文化会館	198,600	—	—	—	—	198,600
合 計	522,300	21,400	360	11,000	60	555,120

・前年度比較

前年度合計	672,000	25,800	2,520	8,200	240	708,760
比較増減	△ 149,700	△ 4,400	△ 2,160	2,800	△ 180	△ 153,640

収益目的事業 2 公益目的外施設貸与事業

公益目的外施設貸与事業収入（令和6年4月～令和7年3月）

（単位：円）

施設名	現金 A	振込 B	還付 C	合計 A+B-C
茅ヶ崎市民文化会館	10,918,600	12,493,570	216,900	23,195,270

・前年度比較

前年度合計	9,664,830	12,443,940	201,690	21,907,080
比較増減	1,253,770	49,630	15,210	1,288,190